

全館空調システム

ARHZP/ARVZP シリーズ GJモデル

取扱説明書

室内ユニット

●天井埋込形

ARHZP632GJ モデル

ARHZP902GJ モデル

ARHZP1122GJ モデル

室外ユニット

1システムあたり2台使用

ARAZP322GJ モデル

ARAZP452GJ モデル

ARAZP562GJ モデル

●床置形

ARVZP632GJ モデル

ARVZP902GJ モデル

ARVZP1122GJ モデル

このたびは全館空調システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を
必ずお読みください（3ページ参照）。

もくじ

全館空調とは	1
安全上のご注意	3

各部の名前とはたらき

室内ユニット・リモコン	9
室外ユニット	10
メインリモコン・サブリモコン	
個別リモコン 操作部	11
メインリモコン・サブリモコン	
個別リモコン 表示部	12
メインリモコン・サブリモコン	
個別リモコン メニュー画面	13
各リモコンでできること	15

基本の使いかた

ご使用になる前に、自動運転	17
暖房運転	19
冷房運転	20
除湿運転	21
送風運転	22
風速切替	23
サブリモコン・個別リモコンでできること、 サブリモコンでできること	24

便利な機能

おまかせエコ運転	25
エリア設定一覧	26
スケジュール運転	27
お帰り予約	34
室外機静音運転	35
ひかえめ運転	36

オプション機器の操作方法

加湿器の運転・停止	37
換気ユニットの風量調節、 イオン発生機の運転・停止	38

リモコンの表示設定

日時設定	39
液晶パックライトの点灯時間設定	40
液晶パックライトの明るさ設定	41
液晶コントラストの調整	42
サブリモコン・個別リモコンの 運転ランプ明るさ設定	43
サブリモコン・個別リモコンの 操作ロック設定	44

情報の確認

電力量の確認	45
お手入れについての確認	46
連絡先の確認	47

出荷時の設定

設定内容一覧	48
--------	----

こんな表示がでたときは

お手入れの表示	49
エラーコードの表示	50

HEMS接続時の使いかた	53
お手入れのしかた	55
上手な使いかた	57
知っていただきたいこと	58
故障かな?と思ったときは	59
保証とアフターサービスについて	61
長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	62
仕様	64

心地よい家づくりは、
心地よい空気をつくること。

全館空調とは？

24時間、365日、いつでもどこでも家じゅうを
快適な環境に保つのが、全館空調です。
暑いときや寒いときだけ、お部屋ごとに空調を
する発想から進化した空調システムです。

全館空調6つの役割、3つの満足



24時間換気



冷房



除湿



暖房

Comfortable

家じゅうがくまなく心地よく

清潔で健康的

Stylish

デザイン・間取り自由自在



加湿

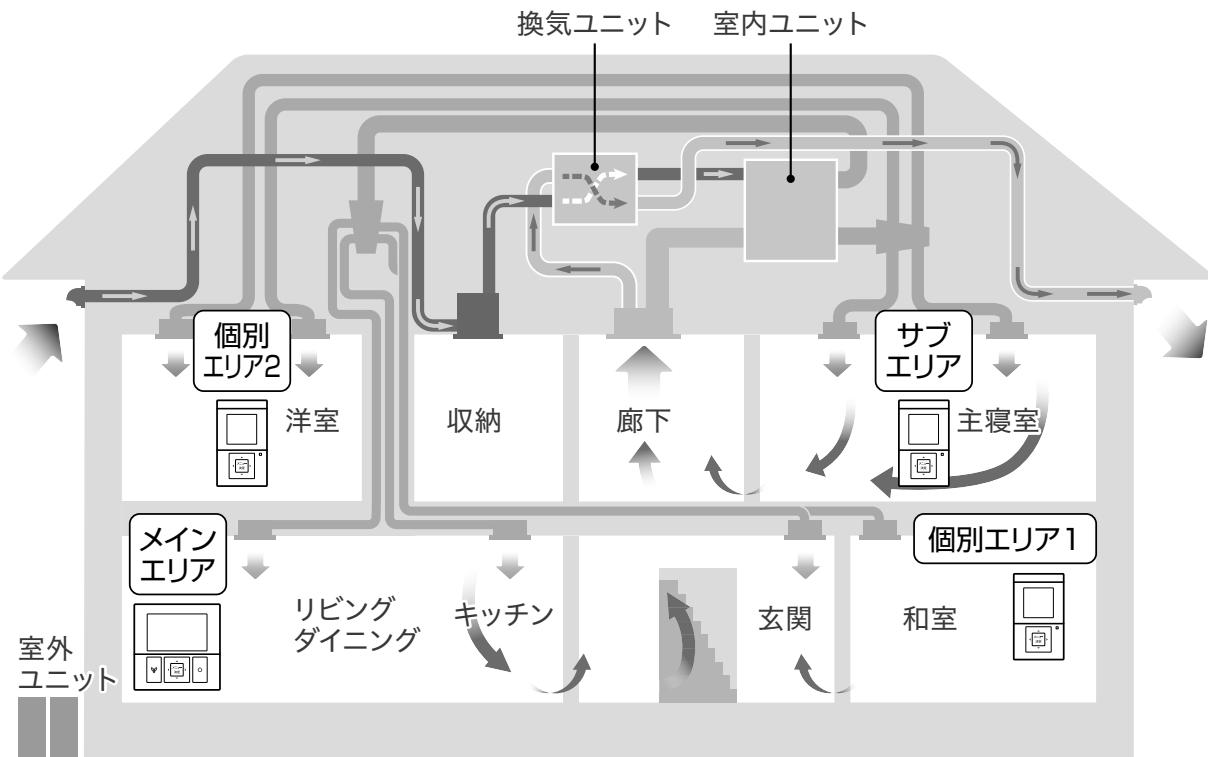


空気清浄

- ひとつのシステムで暖房、冷房、除湿、送風といった空調機としての基本機能と、スケジュール運転、おまかせエコ運転などの便利な機能を使用できます。
- 24時間換気システム・加湿器(室内ユニット組み込み型)・プラズマクラスターイオン発生機のオプション機能もあります。

本製品はエリアごとに風量を可変させることで個別の温度設定ができます。

エリアにはメインエリア・サブエリア・個別エリア(オプション)があり、各エリアにあるリモコンごとに温度設定などができます。



※天井埋込形・全熱交換型換気システムの図です。

■おしらせ■

エリアごとに温度設定をしていても、冷えすぎ・暖まりすぎや設定温度に到達しないことがあります。

<理由>

空調された空気は、ダクトを通じて建物全体を循環していますので、他の部屋の設定などから影響を受けることがあるためです。例えば、リビングの温度を低めに設定すると、寝室にもその空気がまわりこんで冷えすぎになることがあります。また、複数の部屋の温度を1つのリモコンで調整している場合は、部屋ごとの状況によって設定温度にならない場合があります。

吹出口からの風量が変化することがあります。

<理由>

各エリアが設定温度に到達した場合などは、一時的にそのエリアの風量を減らし他のエリアに風がよりいきわたるようにします。その影響で操作していなくても風量が変化することがあります。

安全上の注意

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^(※2) を負うことが想定されるか、または物的損害 ^(※3) の発生が想定されること”を示します。

※1 重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

●本文中で使われる図記号の意味は次のとおりです。

図記号	図記号の意味	図記号	図記号の意味	図記号	図記号の意味
	禁止		接触禁止		分解禁止
	ぬれ手禁止		指示		アース工事実施

据え付けでの注意事項については据付説明書をお読みください。

使用上の注意事項



●据付時は…

アース工事がされていることを確認する

漏電による感電・故障の原因になります。
お買い上げの販売店にご確認ください。



アース工事実施

ユニットやリモコンの近くに
ガス類の容器や引火物を置かない

火災の原因になります。



禁止

使用上の注意事項 ～つづき

! 警告

● 使用時は…

長時間冷風や温風を身体に直接あてたり、冷やしすぎ・暖めすぎたりしない。体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

空気の吸入口や吹出口に指や棒などをいれない。内部でファンが回転していることがあります。けがの原因になります。



ブレーカーやスイッチは、ぬれた手で操作しない。感電・故障の原因になります。



燃焼器具(ガスコンロなど)を使用する場合はこまめに換気する

酸素不足の原因になります。また、使用する場合は、吹出口からの風があたらないように注意してください。不完全燃焼の原因になります。



暖炉・薪式暖房など屋内燃焼式の暖房機器は使用しない

ファンヒーターやエタノール式(アルコール式)などの暖房機器を含みます。使用した場合は、一酸化炭素中毒や酸欠、温度ムラが発生する原因になります。



室外ユニットの配管に手を触れない

配管が高温になっていることがあります。やけどの原因になります。



● 異常時は…

異常時(こげ臭いなど)は、直ちに運転を停止し、ブレーカーを切る。異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



● 修理・移設時は…

お客様自身で分解・修理・改造・移設しない

不備があると、火災・感電・水漏れ・故障の原因になります。



! 注意

● 使用時は…

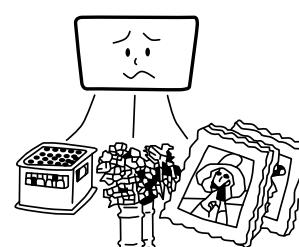
動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機械・美術品・楽器の保存など、特殊用途には使用しないでください。品質低下などの原因になることがあります。



掃除をするときは、運転を停止してブレーカーを切る。内部でファンが回転していることがあります。



先のとがったものでリモコンボタンの操作を行わない

故障の原因になることがあります。



リモコンにタオルを掛けたり、湯気や加湿器、強力な照明をあてたりしない

内蔵されているセンサーが誤検知をして、正常な運転をしないことがあります。



安全上のご注意

使用上の注意事項 ～つづき

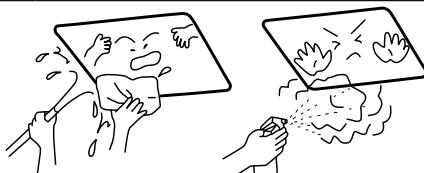
⚠ 注意

リモコンに手をついて荷重をかけたり、物をのせたりしない
転倒・落下により、けがの原因になることがあります。



禁止

室内ユニット・リモコンには、可燃性スプレー や洗剤スプレー、消毒液(アルコール類・次亜塩素酸水・次亜塩素酸ナトリウム)、水などをかけない



火災・感電・電気部品の故障・金属類の腐食の原因になることがあります。また、すぐに故障しない場合でも、継続的に使用すると残留した成分が蓄積して、徐々に劣化が早まり予期せぬ故障が発生することが考えられます。



禁止

室内ユニットに水などの入った容器をのせない
ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災・感電・故障の原因になることがあります。



禁止

室外ユニットに乗ったり、物をのせたり、配管に力を加えたりしない

転倒・落下により、けがの原因になることがあります。



禁止

室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまないようにする

性能低下や、故障の原因になります。また、落ち葉があると虫や小動物がユニット内部に侵入し、火災・故障の原因になることがあります。



必ず守る

室外ユニットの熱交換器のフィンに触らない
けがの原因になることがあります。



接触禁止

室外ユニットは高圧洗浄機などで水洗いしない

ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災・感電・故障の原因になることがあります。



禁止

室外ユニットの据付架台が傷んだ状態で使用しない

傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。



禁止

使用上の注意事項 ～つづき

次のことを守ってお使いください

積雪時には除雪をする

室外ユニットの周囲や上面に積雪すると、誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。



必ず守る

超音波式の加湿器は使用しない

超音波式の加湿器は、水道水中に含まれる成分が粉状態になり飛散するおそれがあります。市販の加湿器を使用する場合は、加熱式または気化式のものをおすすめします。



禁止

ブレーカーにて電源を切った場合の再運転について

室内ユニットおよび室外ユニットの電源をブレーカーにて切った場合は、下表の注意事項を守って運転を再開してください。

長時間ブレーカーを切っていた場合は、運転開始の12時間以上前にブレーカーを入れてください。

ブレーカーを入れてすぐに運転をすると故障の原因になることがあります。



必ず守る

3系統のブレーカー（室内ユニット用1個+室外ユニット用2個の計3個）は3分以内に全て入れてください。

3分を過ぎると通信異常となる場合があります。

多くの場合、室外ユニットは屋外に、室内ユニットは屋内にブレーカーが設置されています。
換気ユニットがある場合は、換気ユニット用ブレーカーとスイッチも入れてください。



必ず守る

ブレーカーを入れてから、ユニットが起動するまでに約3分程度要します。運転は、ブレーカーを入れてから3~4分経過してから始めてください。

ユニットの起動が完了しないうちに運転操作をすると通信異常となる場合があります。



必ず守る

安全上のご注意

据え付けについてのご確認

据付場所について



お買い上げの販売店にご相談のうえ、次のような場所でのご使用は避ける

誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。

- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ(耐塩害仕様を除く)
- 温泉地帯など、硫化ガスの発生するところ
- 水や油(機械油を含む)の飛散や蒸気の多いところ
- 電圧変動の大きいところ
- 電磁波を発生する機械のあるところ
- 有機溶剤の飛散するところ

騒音にも配慮して、次のような場所に据え付けられているか

- 本製品の質量に十分耐え、騒音や振動が増大しない場所
- 室外ユニットの吹出口からの風や騒音が、隣家の迷惑にならない場所

室外ユニットの吸入口・吹出口の近くに障害物を置かない

性能低下や騒音増大の原因になります。

テレビ・ラジオ・パソコンなどは

室内ユニットおよびリモコンから1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

積雪地帯では

室外ユニットに雪よけの屋根、および架台などを必ず設置してください。また、積雪時には除雪をしてください。室外ユニットの周囲や上面に積雪すると、誤作動・故障・性能低下の原因になることがあります。

詳しくはお買い上げの販売店またはデンソー 住宅製品 修理受付センターにご相談ください。

電気工事について



電気工事・アース工事は、お客様ご自身では行わない

感電や発火の原因になることがあります。

本製品専用の電源回路を使用しているか確認する

他の電気製品と共にすると、ブレーカーやヒューズが切れことがあります。

アース・漏電遮断器が設置されているか確認する

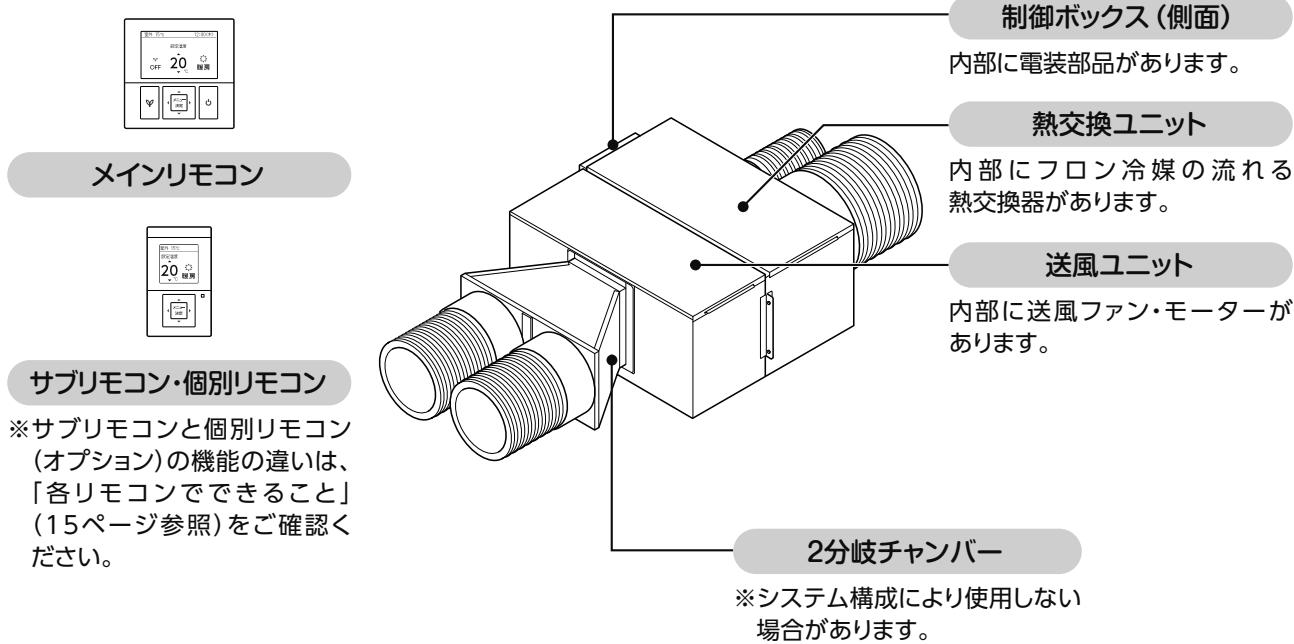
感電や発火の原因になることがあります。

× モ

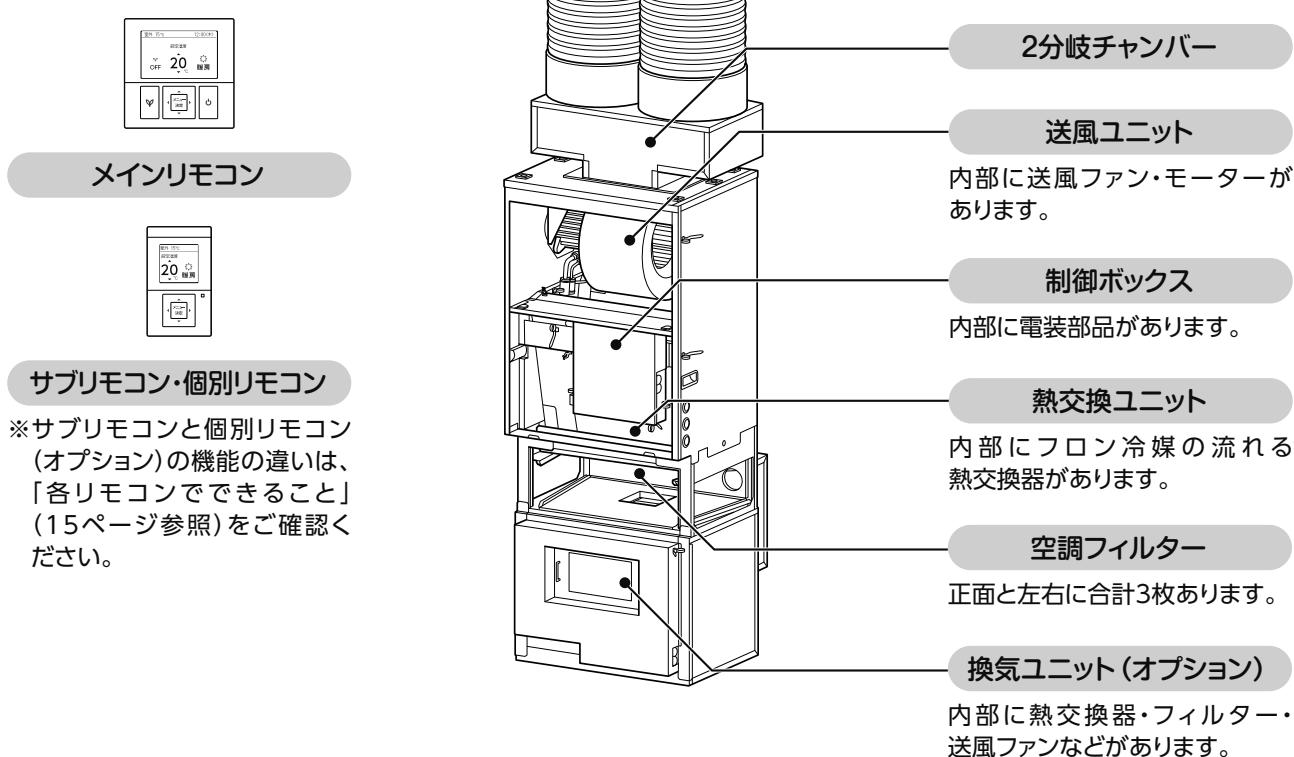
各部の名前とはたらき

室内ユニット・リモコン

●天井埋込形

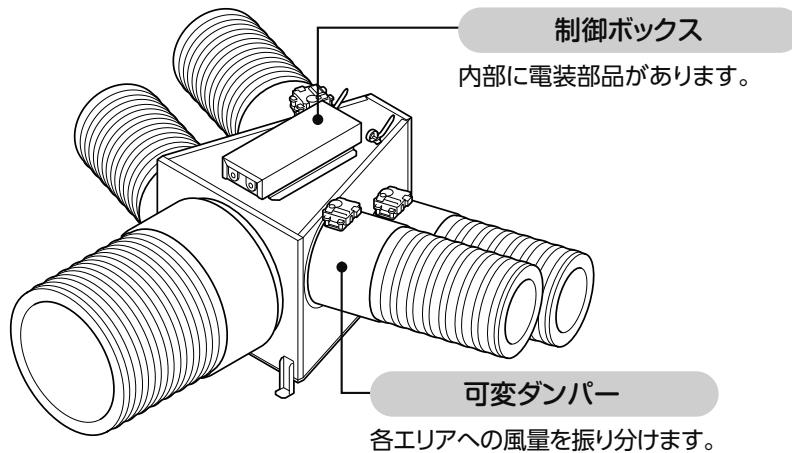


●床置形



●サプライチャンバー

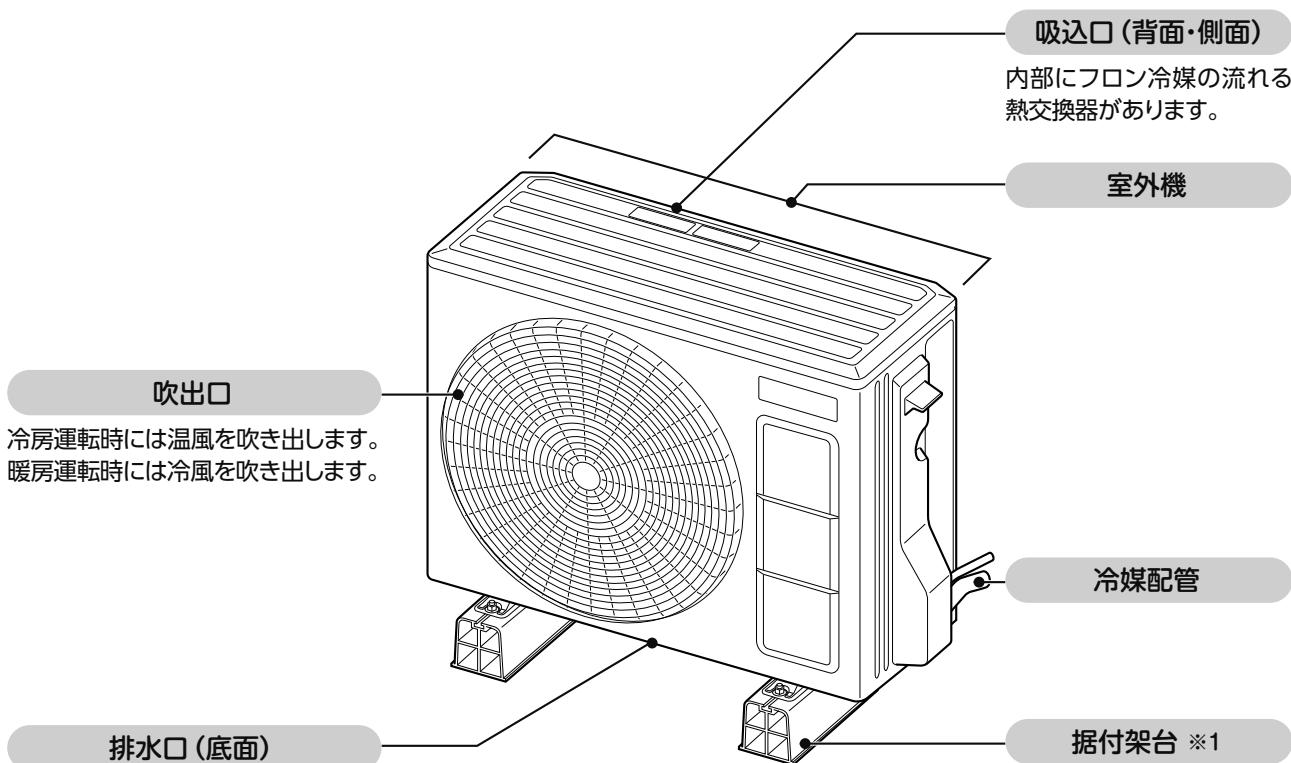
可変ダンパーで、各エリアへの風量を振り分けます。※1



※1 サプライチャンバーには4分岐・6分岐・12分岐の3種類があります。図は4分岐です。

室外ユニット

本システムでは1システムあたり室外ユニットを2台使用します。



※1 据え付ける場所などにより図とは形状が異なる場合があります。

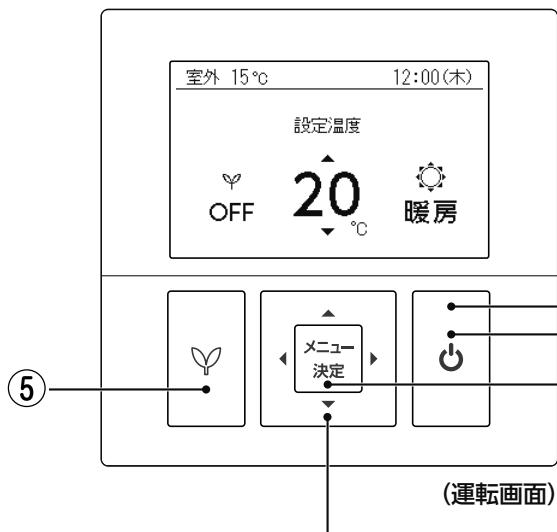
◇ご注意 ~耐塩害仕様をご使用のお客様へ~

- 耐塩害仕様は塗装を強化していますが、発錆に対して必ずしも万全ではありません。
- 形名の末尾(ARAZP～GJ□の後)に「E」が付く機種は「耐塩害仕様」です。

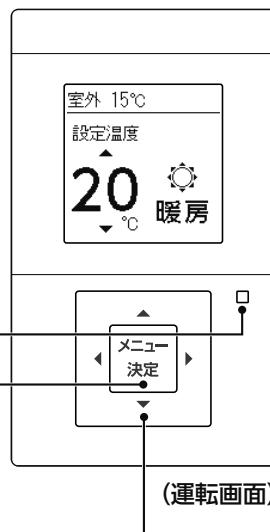
各部の名前とはたらき

メインリモコン・サブリモコン・個別リモコン 操作部

<メインリモコン>



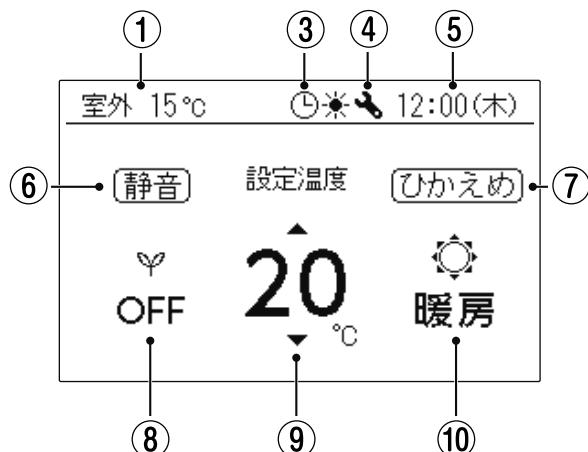
<サブリモコン・個別リモコン>



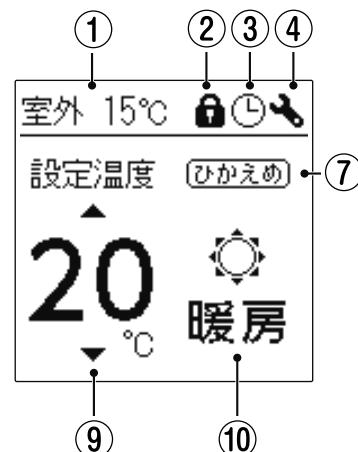
<p>①</p> <p> 運転/停止ボタン 「運転」・「停止」を切り替えます。</p>
<p>②</p> <p>運転ランプ 運転中はランプが点灯します。また、エラー表示中はランプが点滅しておしらせします。</p>
<p>③</p> <p> メニュー・決定ボタン 各種設定の変更・切り替えを行うメニューを表示します。 ●表示内容は運転モードによって異なります。</p> <p>(メインリモコン表示)</p> <p>(サブリモコン・個別リモコン表示)</p>
<p>④</p> <p> 十字ボタン カーソルの移動や設定の変更をします。</p>
<p>⑤</p> <p> エコボタン おまかせエコ運転のモード「在宅」・「外出」・「OFF」を切り替えます。</p>

メインリモコン・サブリモコン・個別リモコン 表示部

〈メインリモコン〉



〈サブリモコン・個別リモコン〉

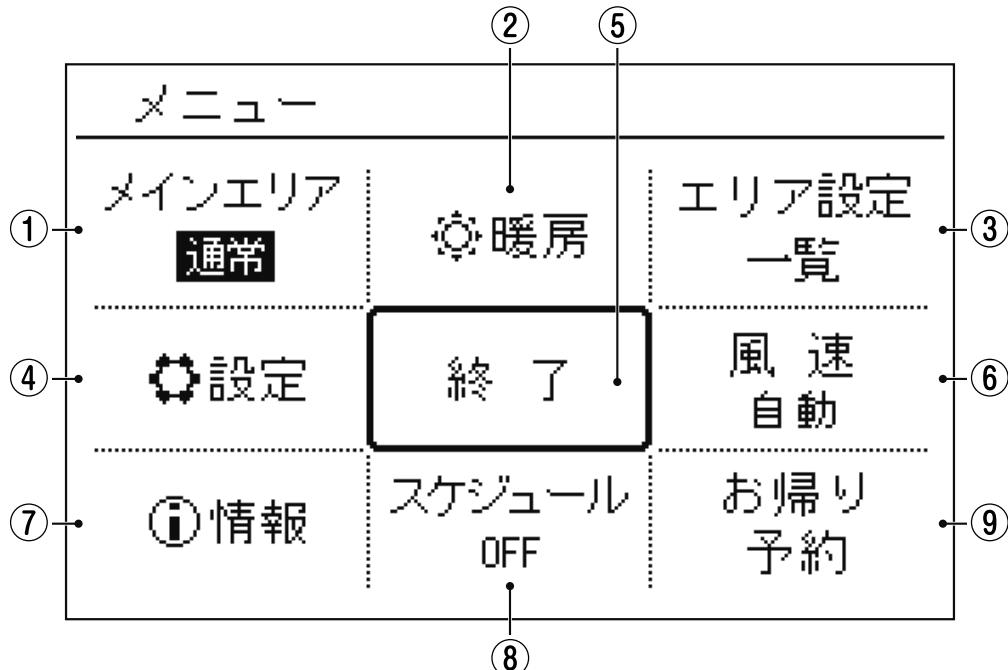


①	室外温度表示	室外ユニットが検知している外気温を表示します。 ●室外温度は目安です。室外ユニットの設置条件や日射などの影響を受ける場合があります。
②	操作ロック表示	サブリモコン・個別リモコンを操作ロック設定しているときに表示します。
③	スケジュール運転表示	スケジュール運転時に表示します。またスケジュール運転の状態を表示します。 ●サブリモコン・個別リモコンは「ON」のみ表示します。 ⌚ : ON * : おはよう 🕒 : おでかけ 🏠 : ただいま ☾ : おやすみ
④	お手入れ表示	各フィルターおよびイオン発生機のお手入れ、または交換が必要なときに表示します。
⑤	時刻・曜日表示	現在の時刻と曜日を表示します。
⑥	室外機静音運転表示	設定時に [静音] が表示されます。
⑦	ひかえめ運転表示	設定時に [ひかえめ] が表示されます。
⑧	おまかせエコ運転表示	〈エコ設定〉 選択中のエコ設定を表示します。 ⌚ OFF : OFF 在宅 : 在宅エコ 外出 : 外出エコ
⑨	設定温度/除湿レベル表示	〈設定温度〉 設定温度または除湿レベルを表示します。 ⌚ 標準 : 標準除湿 強力 : 強力除湿
⑩	運転モード表示	運転モードを表示します。 〈運転モード〉 暖房 自動 : 自動運転 暖房 : 暖房運転 冷房 : 冷房運転 除湿 : 除湿運転 送風 : 送風運転

各部の名前とはたらき

メインリモコン・サブリモコン・個別リモコン メニュー画面

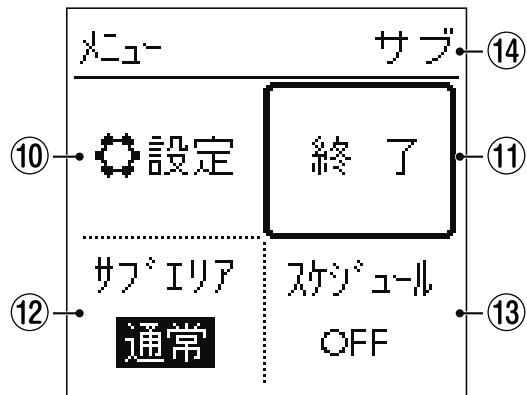
〈メインリモコン メニュー画面〉



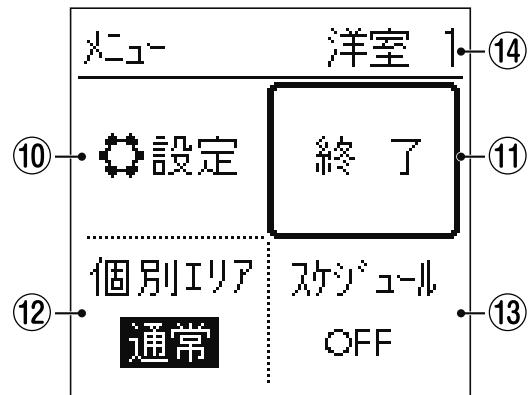
① メインエリア	② 運転モード	③ エリア設定一覧
□メニューを押すごとに、「通常」・「ひかえめ」を切り替えます。「通常」は反転表示します。	□メニューを押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替えられます。	□メニューを押すと、各エリアの設定一覧画面に切り替わります。
④ 設定	⑤ 終了	⑥ 風速
□メニューを押すと、設定画面に切り替わります。	運転画面に戻ります。	□メニューを押すごとに、「自動」→弱「△△」→中「△△」→強「△△」→「自動」...の順に風速が切り替わります。
⑦ 情報	⑧ スケジュール	⑨ お帰り予約
□メニューを押すと、情報画面に切り替わります。	□メニューを押すと、スケジュール運転の設定画面に切り替わります。 「共通」・「個別」は反転表示し、「OFF」は通常表示します。	□メニューを押すと、お帰り予約の設定画面に切り替わります。

各部の名前とたらき

〈サブリモコン メニュー画面〉

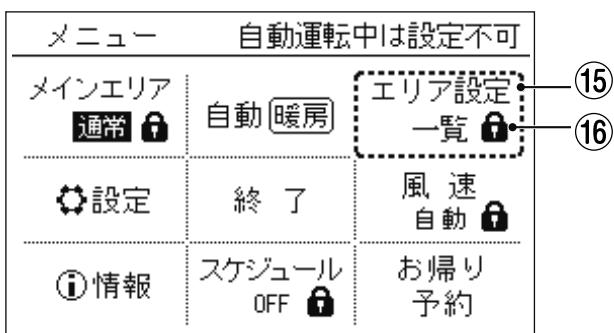


〈個別リモコン メニュー画面〉



(10)	設定	(11)	終了	(12)	サブ/個別エリア
【メニュー決定】を押すと、設定画面に切り替わります。	運転画面に戻ります。	【メニュー決定】を押すごとに、「通常」・「ひかえめ」を切り替えます。「通常」は反転表示します。			
(13)	スケジュール	(14)	サブ・個別表示		
【メニュー決定】を押すと、スケジュール運転の設定画面に切り替わります。「共通」・「個別」は反転表示し、「OFF」は通常表示します。	サブリモコンには「サブ」と表示されます。個別リモコンには、リモコンの設置されたエリアの「室名」が表示されます。				

●その他の表示



(15)	カーソル 破線表示	(16)	鍵アイコン
操作時に設定ができない項目にカーソルをあわせると、カーソルが破線で表示されます。	操作時に設定ができない項目にカーソルをあわせると、設定ができない理由が画面右上に表示されます。		

■おしらせ■

- 風速メニューでは、運転モードが「送風」の時には風速「自動」を選択できません。また、風速「自動」に設定されている場合に運転モードを「送風」に切り替えた時は、風速「中」に設定されます。
- 5秒間操作がない場合は、変更した内容が確定されます。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

各リモコンでできること

表示・設定項目	メイン リモコン	サブ リモコン	個別 リモコン	補　足
システム運転・停止	○	○		サブリモコンでは「メニュー」→「設定」→「全体システム設定」→「システム運転」で設定します。
運転モード	○	○		サブリモコンでは「メニュー」→「設定」→「全体システム設定」→「運転モード」で設定します。
設定温度・除湿レベル	○	○	○	エリアごとの設定は冷房運転・暖房運転時に可能です。
風速	○	○		サブリモコンでは「メニュー」→「設定」→「全体システム設定」→「風速」で設定します。
おまかせエコ運転	○	○		サブリモコンでは「メニュー」→「設定」→「全体システム設定」→「おまかせエコ」で設定します。
ひかえめ運転	○	○	○	冷房運転・暖房運転・送風時に設定できます。
エリア設定一覧	○			全エリアの設定温度表示・変更、ひかえめ運転設定ができます。
お帰り予約	○			長期のお出かけ時に運転停止し、お帰りの日に合わせて運転開始する設定ができます。
スケジュール運転	○	○	○	全エリアに共通の設定はメインリモコンのみ、各エリアで個別の設定はすべてのリモコンで設定できます。
室外機静音運転	○			室外機の静音性を優先した運転になるため、環境によってはよく冷えない、よく暖まらない場合があります。
オプション機器設定	○			「換気風量」・「加湿器運転」・「イオン発生機運転」の設定ができます。非装着の場合は項目表示されません。
日時設定	○			システムの日時設定を変更できます。
表示設定	○	○	○	リモコン画面表示の調整ができます。
リモコンの操作ロック		○	○	設定したリモコンの操作を無効にできます。
情報表示	○			各種情報を確認できます。
お手入れ表示	○	(○)	(○)	メインリモコンは「ポップアップ+アイコン」表示、サブリモコン・個別リモコンは「アイコン」表示でおしらせします。

基本の使いかた

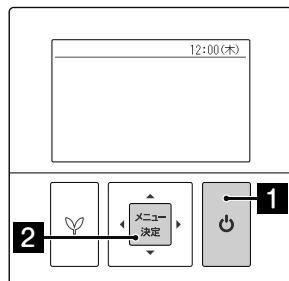
ご使用になる前に

運転を開始する12時間以上前にブレーカーを入れてください(室内ユニット用1個、室外ユニット用2個の計3個)。換気ユニットがある場合は、換気ユニット用ブレーカーとスイッチも入れてください。
また、長期間ブレーカーを切った場合も、運転を開始する12時間以上前にブレーカーを入れてください。
ブレーカーを入れてすぐに運転をすると故障の原因になることがあります。
ブレーカーを入れてから、ユニットが起動するまでに約3分程度要します。
運転は、ブレーカーを入れてから3~4分経過してから始めてください。

自動運転

自動運転は、設定温度と室温の差によって、冷房・暖房・除湿を自動的に切り替えて運転するモードです。
冷房時と暖房時では、それぞれ別の温度に設定できます。

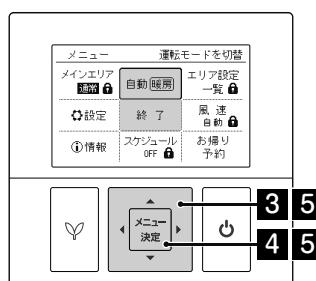
●メインリモコンの操作



1

① を押して、運転を開始する

●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

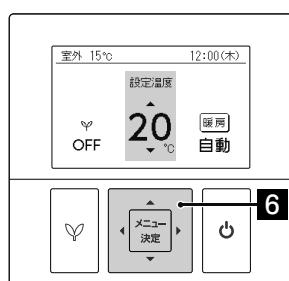


2

② を押して、メニュー画面を表示する

3

③ を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる



4

④ を押して、「自動」を選択する

●④ を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

●「自動」の表示の右側に、運転中のモードまたは直前の運転モードが表示されます。運転モードは、設定温度と室温の差に応じて自動で切り替わります。

5

⑤ を押して「終了」にカーソルを合わせ、

6

⑥ を押して運転画面に戻る

●しばらくすると自動運転を開始します。

6

⑦ の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

●冷房時は24~30°C、暖房時は17~24°Cの範囲で設定できます。

●冷房運転の24°C以下、または暖房運転の24°C以上で運転したい場合は、「自動運転」から「冷房運転」・「暖房運転」に切り替えて設定してください。

●設定温度はメインリモコン・サブリモコンで設定できます。



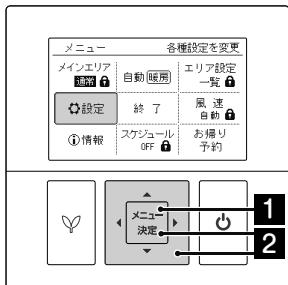
1

⑧ を押して、運転を停止する

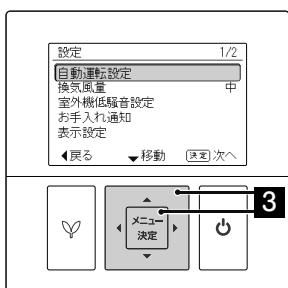
●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

自動運転の設定方法

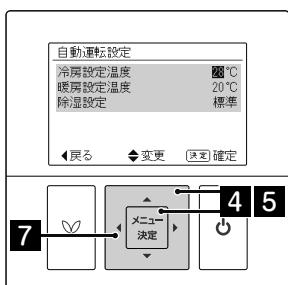
●メインリモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する

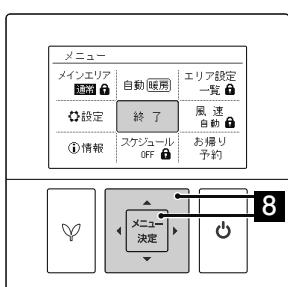


2 □ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



3 □ を押して「自動運転設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

● 運転モードが「自動」の場合のみ、項目表示されます。



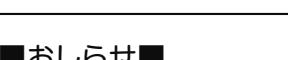
4 □ の▲▼を押して「冷房設定温度」を変更し、メニュー決定 を押す

● 24~30°Cに設定できます。



5 □ の▲▼を押して「暖房設定温度」を変更し、メニュー決定 を押す

● 17~24°Cに設定できます。



6 □ の▲▼を押して「除湿設定」を変更し、メニュー決定 を押す

● 「標準」または「強力」に設定できます。

● 「強力」は、室温を下げずに多くの除湿が可能ですが、「標準」よりも消費電力が多くなります。

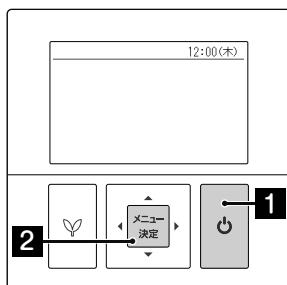
■おしらせ■

- サブリモコンでの操作は24ページを参照してください。個別リモコンでは操作できません。
- 自動運転はシステム全体が連動します。「冷房」「暖房」運転モード時にサブリモコン・個別リモコンで設定した個別の設定温度は無効になります。
- 風速の切り替えはできません。
- 除湿設定の「標準」「強力」については、除湿運転(21ページ)を参照してください。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。
- 自動運転時の、冷房温度と暖房温度の両方を変更したい場合は、メニュー画面の「設定」から変更してください。
- 室温が設定温度に到達し、室外ユニットが停止しているときでも、リモコン表示は「冷房」または「暖房」となります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

基本の使いかた

暖房運転

●メインリモコンの操作



1

を押して、運転を開始する

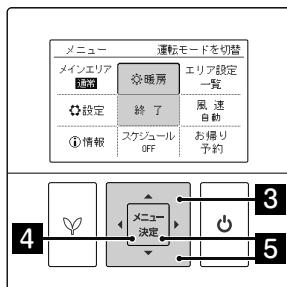
●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2

を押して、メニュー画面を表示する

3

を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる



4

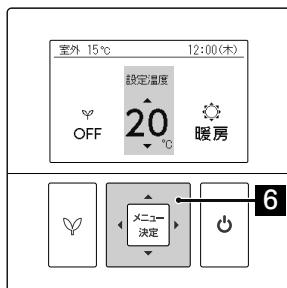
を押して、「暖房」を選択する

● を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5

を押して「終了」にカーソルを合わせ、 を押す

●しばらくすると暖房運転を開始します。



6

の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

●17~28°Cの範囲で設定できます。

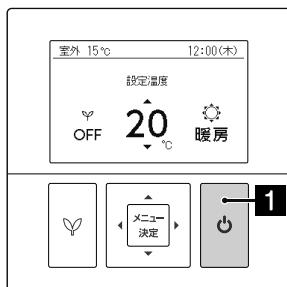
●暖房運転時は、エリアごとに設置されている各リモコンで個別の温度設定ができます。

●急いで暖めたい時は、暖房運転中に▲を長押し(5秒間)して暖房パワーモード運転に切り替えます。この時、設定温度表示部に「Hi」が表示されます。

〈暖房パワーモード運転について〉

●暖房運転能力を通常より高めに制御する運転です。最大能力自体は変わりません。また暖房パワーモード運転中でも、機器保護のため運転を抑制する場合があります。

●暖房パワーモードは設定後2時間で自動解除され、通常の暖房運転に戻ります。また、解除後1時間は暖房パワーモードに再設定できません。



〈暖房運転を停止するとき〉

1

を押して、運転を停止する

●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

○サブリモコン・個別リモコンでの操作は、24ページを参照してください。

○換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。

○機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。

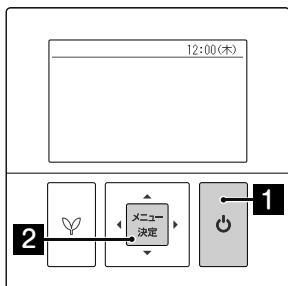
○1部屋に複数のリモコンが設置されている場合は、それらのリモコンは同じ設定にしてください。異なる設定になると、冷えすぎや暖まりすぎなど設定した温度にならない場合があります。例えば、間仕切りを設けて部屋を分割する場合や、可動間仕切りを開けて2部屋を1部屋にする場合にはご注意ください。

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

○暖房パワーモード運転はシステム全体が連動します。サブリモコン・個別リモコンの設定温度は無効になります。

冷房運転

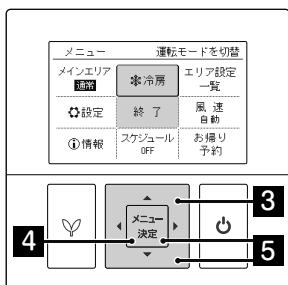
●メインリモコンの操作



1 を押して、運転を開始する

●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。

2 を押して、メニュー画面を表示する



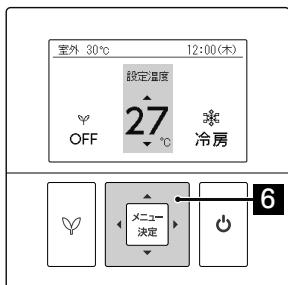
3 を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる

4 を押して、「冷房」を選択する

● を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

5 を押して「終了」にカーソルを合わせ、 を押す

●しばらくすると冷房運転を開始します。



6 の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

●22~30°Cの範囲で設定できます。

●冷房運転時は、エリアごとに設置されている各リモコンで個別の温度設定ができます。

●急いで冷やしたい時は、冷房運転中に▼を長押し(5秒間)して冷房パワーモード運転に切り替えます。この時、設定温度表示部に「Lo」が表示されます。

〈冷房パワーモード運転について〉

●冷房運転能力を通常より高めに制御する運転です。最大能力自体は変わりません。また冷房パワーモード運転中でも、機器保護のため運転を抑制する場合があります。

●冷房パワーモードは設定後2時間で自動解除され、通常の冷房運転に戻ります。また、解除後1時間は冷房パワーモードに再設定できません。



〈冷房運転を停止するとき〉

1 を押して、運転を停止する

●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしらせ■

○サブリモコン・個別リモコンでの操作は、24ページを参照してください。

○換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。

○機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。

○お部屋の温度が低い時に冷房パワーモード運転を続けると、ダクトや室内ユニットに結露した水で天井や壁を汚すことがあります。

○1部屋に複数のリモコンが設置されている場合は、それらのリモコンは同じ設定にしてください。異なる設定になると、冷えすぎや暖まりすぎなど設定した温度にならない場合があります。例えば、間仕切りを設けて部屋を分割する場合や、可動間仕切りを開けて2部屋を1部屋にする場合にはご注意ください。

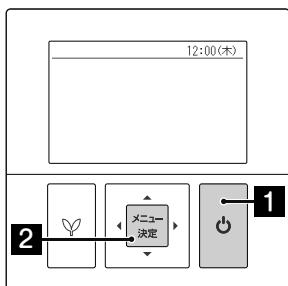
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

○冷房パワーモード運転はシステム全体が運動します。サブリモコン・個別リモコンの設定温度は無効になります。

基本の使いかた

除湿運転

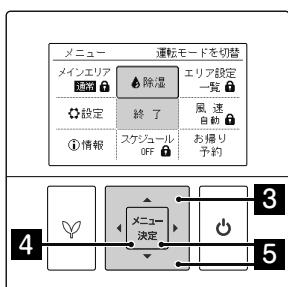
●メインリモコンの操作



1

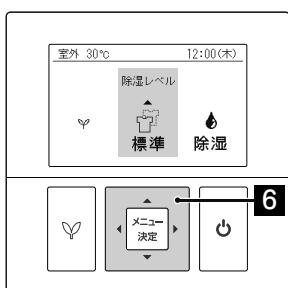
① パワーボタンを押して、運転を開始する

●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。



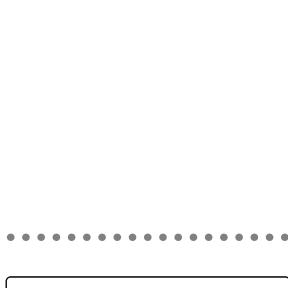
2

② メニュー決定ボタンを押して、メニュー画面を表示する



3

③ カーソルボタンを押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる



4

④ メニュー決定ボタンを押して、「除湿」を選択する

●① (決定) を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。

●風速は「自動」のみです。切り替えはできません。

5

⑤ カーソルボタンを押して「終了」にカーソルを合わせ、メニュー決定ボタンを押す

●しばらくすると除湿運転を開始します。

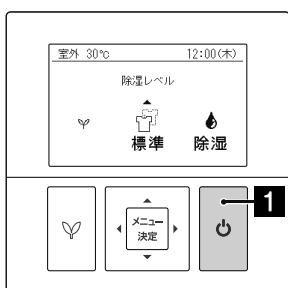
6

⑥ ▲▼ボタンを押して、除湿レベルを「標準」または

「強力」から選択する

<除湿レベルについて>

●標準：冷房除湿運転で湿度を下げるモードです。

夏場の雨の日など、室温より外気温の方が高い場合におすすめです。
室温が下がりすぎると一時的に運転を停止する場合があります。●強力：冷房で除湿した空気と、暖房で暖めた空気を混ぜ合わせることで、室温を下げずに湿度を下げる「再熱除湿運転」を行うモードです。
梅雨時期など、室温より外気温の方が低い場合におすすめです。冷房と暖房の運転バランスによって、吹出口から冷風や温風が出ることがあります。
より多くの除湿が可能ですが、消費電力が多くなります。

1

① パワーボタンを押して、運転を停止する

●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

■おしゃらせ■

○サブリモコンでの操作は、24ページを参照してください。個別リモコンでは操作できません。

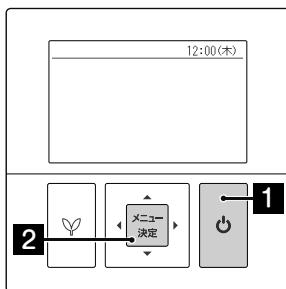
○換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。

○機器保護のため、運転停止後もしばらくの間、室外ユニットのファンが運転する場合があります。

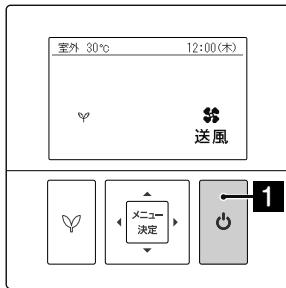
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

送風運転

●メインリモコンの操作



- 1** を押して、運転を開始する
●運転ランプが点灯し、運転画面を表示します。
- 2** を押して、メニュー画面を表示する
- 3** を押して、「運転モード表示部」にカーソルを合わせる
- 4** を押して、「送風」を選択する
● を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。
- 5** を押して「終了」にカーソルを合わせ、 を押す
●しばらくすると送風運転を開始します。



〈送風運転を停止するとき〉

- 1** を押して、運転を停止する
●運転ランプが消灯し、停止画面を表示します。

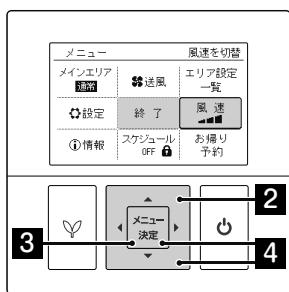
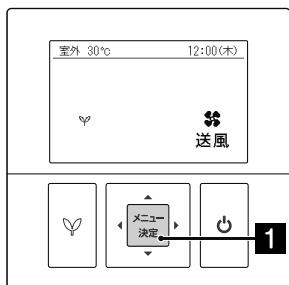
■おしらせ■

- サブリモコンでの操作は、24ページを参照してください。個別リモコンでは操作できません。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量確保のため運転停止中でも室内ファンが微風で運転します。
- 送風運転では室外ユニットは運転せず、室内ファンのみ運転します。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

基本の使いかた

風速切替

●メインリモコンの操作



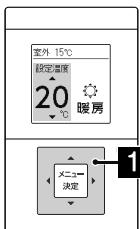
- 1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する
- 2 □ を押して、「風速」にカーソルを合わせる
- 3 メニュー決定 を押して、お好みの風速に設定する
 - □ を押すごとに、「自動」→弱「□」→中「△」→強「▲」→「自動」...の順に風速が切り替わります。
- 4 □ を押して「終了」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す
 - しばらくすると設定した風速に切り替わります。

■おしらせ■

- サブリモコンでの操作は、24ページを参照してください。個別リモコンでは操作できません。
- 風速の切り替えができるのは、冷房運転・暖房運転・送風運転時です。自動運転・除湿運転時は切り替えできません。
- 送風運転時は「自動」が選べません。
- 風速「弱」や「中」で常時運転すると、室内が設定温度に到達するまでに時間がかかり、消費電力が多くなる場合があります。より無駄のない運転をするには、風速「自動」にてご使用ください。
- 「自動」は、必要能力に応じて自動で風速を切り替えます。また、室温が設定温度に到達し室外ユニットが運転していないときでも、室内の空気を循環させるため弱風または微風で運転する場合があります。
- 暖房運転中は暖房準備や霜取りのため、設定と異なる風速で運転する場合があります(58ページ参照)。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

サブリモコン・個別リモコンでできること

●冷房運転・暖房運転の温度設定



1

◆ の▲▼を押して、各エリアをお好みの温度に設定する

● 冷房時は22~30°C、暖房時は17~28°Cの範囲で設定できます。

●自動運転の温度設定

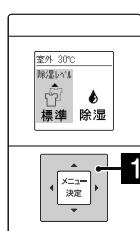


1

◆ の▲▼を押して、お好みの温度に設定する

● 冷房時は24~30°C、暖房時は17~24°Cの範囲で設定できます。

●除湿レベル設定



1

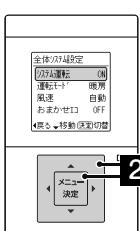
◆ の▲▼を押して、除湿レベルを「標準」または「強力」から選択する

● 除湿レベルについては、21ページを参照してください。

●全体システム設定(共通手順)

1

「メニュー」→「設定」→「全体システム設定」を選択する



2

●システム運転設定

◆ を押して「システム運転」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押して運転開始/停止を切り替える

● メニュー決定を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。



2

●運転モード設定

◆ を押して「運転モード」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押して運転モードを切り替える

● メニュー決定を押すごとに、「自動」→「暖房」→「冷房」→「除湿」→「送風」→「自動」...の順に運転モードが切り替わります。



2

●風速設定

◆ を押して「風速」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押してお好みの風速に設定する

● メニュー決定を押すごとに、「自動」→弱「□□」→中「△□」→強「◀▶」→「自動」...の順に風速が切り替わります。



2

●おまかせエコ設定

◆ を押して「おまかせエコ」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押してエコモードを選択する

● メニュー決定を押すごとに、「在宅」→「外出」→「OFF」→「在宅」...の順におまかせエコ設定が切り替わります。

■おしらせ■

○カーソル破線表示や鍵アイコンについては、14ページを参照してください。

便利な機能

おまかせエコ運転

おまかせエコ運転は、室温と湿度に応じて機器が自動で省エネ運転します。

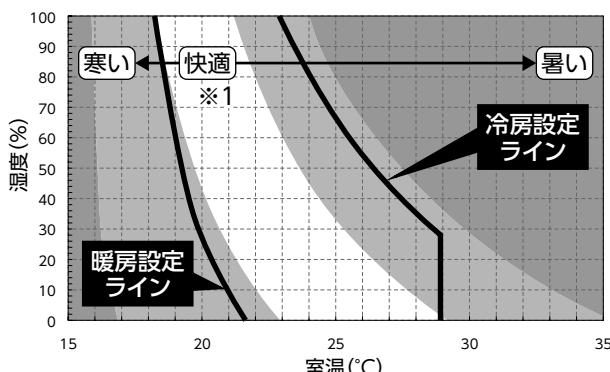
 (エコボタン)を押して、「在宅エコ」と「外出エコ」の2つのモードを選択できます。

在宅エコ 不快とならない程度の温度を保ちながら、エコ運転をします。

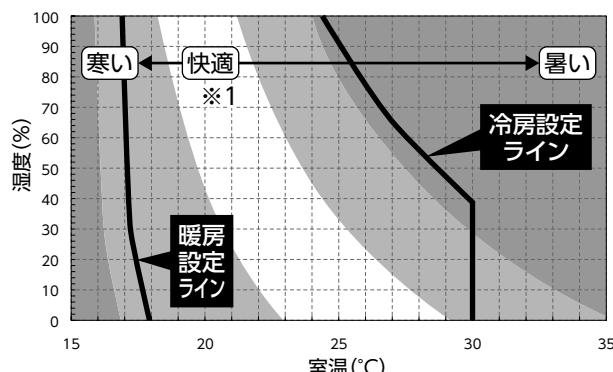
外出エコ 省エネを優先したエコ運転をします。
外出時など、在宅エコよりもさらに省エネしたい場合におすすめです。

- 下図の暖房・冷房設定ラインより内側(快適側)の温度・湿度となるように運転します。
- 暖房運転時は暖房設定ラインを、冷房運転時は冷房設定ラインを基準に運転します。自動運転時は暖房設定ラインと冷房設定ラインの内側(快適側)となるように運転します。
- 運転状況により、温度・湿度が設定ラインの外側(不快側)になる場合があります。
- 運転を開始した時の設定温度を基準にし、より省エネ側に制御します。
- 冷房・暖房・自動運転時に設定可能です。

〈在宅エコ〉



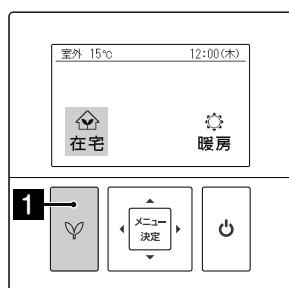
〈外出エコ〉



※1 人が感じる快適性(暑い・寒いなど)の度合いは、温度と湿度のバランスにより変わります。上記は一般的な指標からの表現であり、快適性の感じかたには個人差があります。

おまかせエコ運転の設定方法

●メインリモコンの操作



 を押して、運転モードを選択する

1

-  を押すごとに、「在宅」→「外出」→「OFF」→「在宅」...の順に運転モードが切り替わります。
- 設定温度は表示されません。

■おしらせ■

○サブリモコンでの操作は、24ページを参照してください。個別リモコンでは操作できません。

○自動運転時におまかせエコ運転を設定した場合は、除湿運転を行いません(暖房・冷房のみの運転になります)。

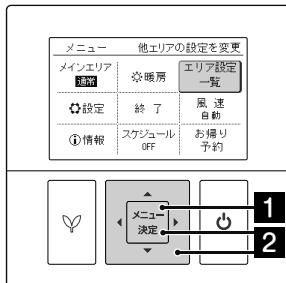
○普段の設定温度が控えめな場合は、湿度の状況(夏期の高湿度や冬期の低湿度など)によっては省エネ効果が出ない場合があります。

○「在宅」・「外出」のモード選択は、おまかせエコ運転をしたい場合にのみ行ってください。

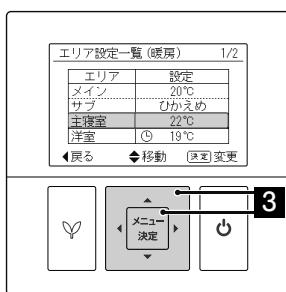
エリア設定一覧

全エリアの設定温度表示・変更、ひかえめ運転設定ができます。冷房・暖房・送風運転時に設定可能です。

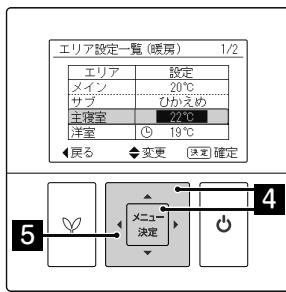
●メインリモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 ドルセールを押して「エリア設定一覧」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



3 ドルセールを押して、設定を変更したいエリアの設定欄にカーソルをあわせ、メニュー決定 を押す

- 設定が反転表示されます。
- ◀を押すと、値を変更せずにエリア選択画面に戻ります。
- 個別スケジュール運転を設定しているエリア(①表示)は変更できません。

4 ドルセールを押して設定を変更し、メニュー決定 を押す

- 冷房時には最高設定温度の次に、暖房時には最低設定温度の次に「ひかえめ」運転が設定できます。
例：冷房時には...[29°C]→[30°C]→「ひかえめ」→[22°C]→[23°C]...の順に切り替わります。
- 送風時は、通常/ひかえめ運転を切り替えできます。

5 ドルセールを押してメニュー画面に戻る

■おしゃらせ■

- エリアが5つ以上ある場合は、エリア設定一覧の2ページ以降に設定が表示されます。
- エリア表示順は変更できません。

便利な機能

スケジュール運転

スケジュール運転は、生活パターンにあわせた設定で運転ができます。

1日の中で「おはよう」「おでかけ」「ただいま」「おやすみ」の4つの時間帯で設定ができます。

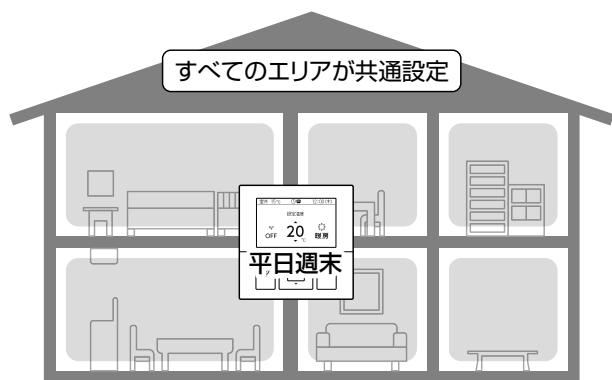
●冷房運転時と暖房運転時に設定できます。自動運転・除湿運転・送風運転時には設定できません。

●冷房運転は「22~30°C」と「ひかえめ」に、暖房運転は「17~28°C」と「ひかえめ」に設定できます。

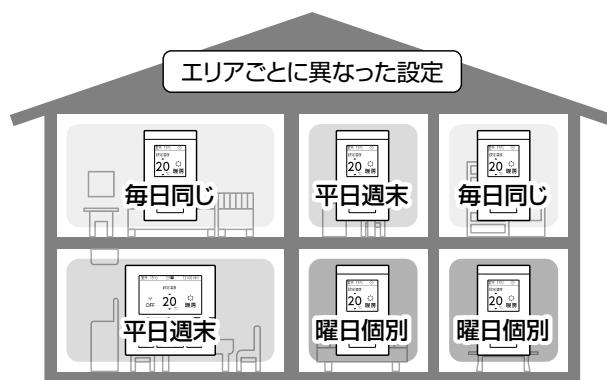
●全エリア共通とエリア個別について

すべてのエリアを共通のスケジュールで運転をする「全エリア共通」と、エリアごとに異なったスケジュールで運転をする「エリア個別」が設定できます。「全エリア共通」に設定する場合は、メインリモコンで設定します。「エリア個別」に設定する場合は、各エリアのサブリモコン・個別リモコンでそれぞれ設定します。

〈全エリア共通〉



〈エリア個別〉



●スケジュール運転のグループについて

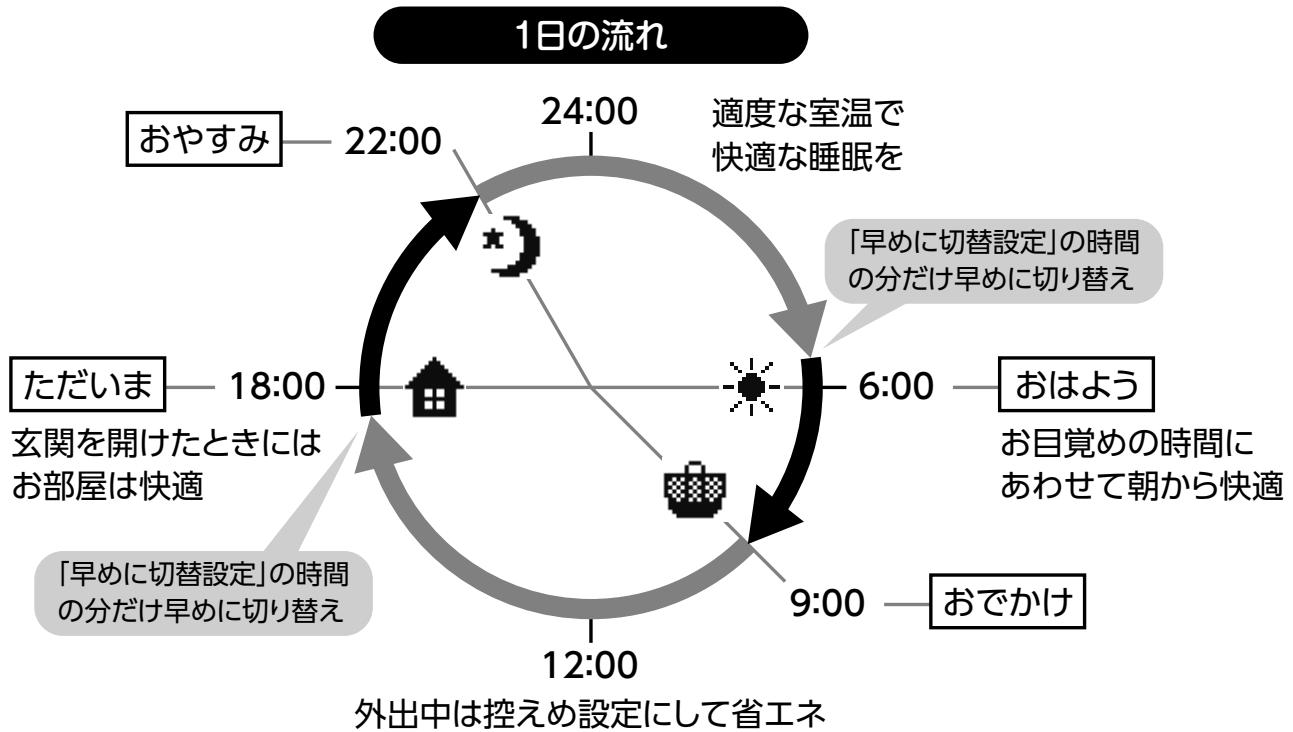
以下のグループごとにスケジュールを設定できます。

「曜日個別」：月曜日から日曜日まで各曜日ごとに設定する

「平日週末」：月曜日から金曜日までの平日と、土曜日と日曜日の週末とで設定する

「毎日同じ」：毎日同じ運転をする

●設定の切り替えパターン(例)



おはよう	「おはよう」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。 ('早めに切替設定'の時間の分だけ早めに設定温度を切り替えできます)
おでかけ	「おでかけ」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。
ただいま	「ただいま」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。 ('早めに切替設定'の時間の分だけ早めに設定温度を切り替えできます)
おやすみ	「おやすみ」の設定時刻に、セットした設定に切り替えます。

●全エリアに共通スケジュールの設定をする場合は、メインリモコンで設定します。また、各エリアに個別スケジュールの設定をする場合は、各エリアのリモコンでそれぞれ設定します。

■おしらせ■

- スケジュール運転は、時刻ごとに設定温度を変更する機能です。運転・停止のタイマーとは異なります。
- 全館空調システムは、室温と設定温度の差が大きい立ち上がり運転時に最も電力を消費します。ご使用方法や環境によって異なりますが、スケジュール運転の設定内容によっては消費電力が多くなる場合があります。
- 「早めに切替設定」(「おはよう」・「ただいま」運転の際、何分前から運転を切り替えるかの時間)は設定画面で選択できます(33ページ参照)。
- 設定時刻は「おはよう」→「おでかけ」→「ただいま」→「おやすみ」の時刻順となるよう設定してください。「おはよう」時刻よりも「おでかけ」時刻を前にするなどの設定はできません。
- スケジュール運転の設定温度によっては、セットした時刻に室温が設定温度に到達しない場合があります。例えば冬期に、「おはよう」設定温度が「おやすみ」設定温度と大きく離れている場合は、「おはよう」の設定時刻に設定温度に到達しない場合があります。
- 「全エリア共通」設定は、「エリア個別」設定より優先されます。

便利な機能

スケジュール運転の設定方法

●共通手順

□の「◀戻る」操作をした場合や、操作がなく自動的に運転画面に戻った場合は、□を押したところまでの設定が有効になります。

1 □を押して、メニュー画面を表示する

2 □を押して「スケジュール」にカーソルを合わせ、□を押す

3 □の▲▼を押して対象エリアを選択し、□を押す

<メインリモコン>

スケジュール エリア選択
スケジュール設定するエリアを選択してください
全エリア共通
メインエリア個別
◀戻る ▶移動 [決定] 次へ

<サブリモコン・個別リモコン>

操作は不要です。
次の手順へ進みます。

3

4 □の▲▼を押して「スケジュール設定」にカーソルを合わせ、□を押す

<メインリモコン>

スケジュール(全エリア共通)
スケジュール運転 OFF
スケジュール設定 毎日同じ
早めに切替設定 30分前
◀戻る ◆移動 [決定] 次へ

<サブリモコン・個別リモコン>

スケジュール(個別)
スケジュール運転 OFF
スケジュール設定
早めに切替設定
◀戻る ◆移動 [決定] 次へ

4

5 □の▲▼を押してスケジュール運転のグループを選択し、□を押す

<メインリモコン>

スケジュール設定(暖房)
曜日個別
平日週末
毎日同じ
◀戻る ▶移動 [決定] 次へ

<サブリモコン・個別リモコン>

スケジュール設定
曜日個別
平日週末
毎日同じ
◀戻る ▶移動 [決定] 次へ

5

「曜日個別」の
設定方法

→ 30ページ

「平日週末」の
設定方法

→ 31ページ

「毎日同じ」の
設定方法

→ 32ページ

●「曜日個別」・「平日週末」・「毎日同じ」の内容については27ページをご確認ください。

●「曜日個別」の設定方法

6

の▲▼を押して「曜日」を選択し、 を押す

<メインリモコン>

スケジュール設定(暖房)		
<月曜日>	時刻	設定
*おはよう	06:00	20°C
おでかけ	09:00	18°C
ただいま	18:00	20°C
おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	確定

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<月曜>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	

7

の▲▼を押して「時間帯」を選択し、 を押す

<メインリモコン>

操作は不要です。
次の手順へ進みます。

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<月曜>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	

8

の▲▼を押して「おはよう」の「時」を変更し、 を押す

<メインリモコン>

スケジュール設定(暖房)		
<月曜日>	時刻	設定
*おはよう	06:00	20°C
おでかけ	09:00	18°C
ただいま	18:00	20°C
おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	確定

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<月曜>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	

9

同様に「分」・「設定」を設定する

10

手順6~9をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、 の◀を押して「スケジュール」に戻る

11

の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、 を押して「ON」にする

● を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

便利な機能

●「平日週末」の設定方法

6

の▲▼を押して「平日」か「週末」を選択し、 を押す

<メインリモコン>

スケジュール設定(暖房)		
<平日>	時刻	設定
✿おはよう	06:00	20°C
✿おでかけ	09:00	18°C
✿ただいま	18:00	20°C
✿おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	確定

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<平日>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	
◀戻る	◆変更	確定

7

の▲▼を押して「時間帯」を選択し、 を押す

<メインリモコン>

操作は不要です。

次の手順へ進みます。

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<平日>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	
◀戻る	◆変更	確定

8

の▲▼を押して「時」を選択し、 を押す

<メインリモコン>

スケジュール設定(暖房)		
<平日>	時刻	設定
✿おはよう	06:00	20°C
✿おでかけ	09:00	18°C
✿ただいま	18:00	20°C
✿おやすみ	22:00	18°C
◀戻る	◆変更	確定

<サブリモコン・個別リモコン>

暖房		
<平日>	おはよう	
時刻:	06:00	
設定:	20°C	
◀戻る	◆変更	確定

9

同様に「分」・「設定」を設定する

10

手順6~9をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、 の◀を押して「スケジュール」に戻る

11

の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、 を押して「ON」にする

● を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

●「毎日同じ」の設定方法

- 6** ◇ の▲▼を押して「時間帯」を選択し、メニュー決定 を押す
 <メインリモコン>
- 操作は不要です。
 次の手順へ進みます。
- …
- <サブリモコン・個別リモコン>
- | |
|----------------|
| 暖房 |
| 〈毎日〉おはよう |
| 時刻： 06:00 |
| 設定： 20°C |
| ◀戻る ◆変更 (決定)確定 |
- 7** ◇ の▲▼を押して「時」を選択し、メニュー決定 を押す
 <メインリモコン>
- | |
|------------------|
| スケジュール設定(暖房) |
| 〈毎日〉 時刻 設定 |
| *おはよう 06:00 20°C |
| おでかけ 09:00 18°C |
| ただいま 18:00 20°C |
| おやすみ 22:00 18°C |
| ◀戻る ◆変更 (決定)確定 |
- …
- <サブリモコン・個別リモコン>
- | |
|----------------|
| 暖房 |
| 〈毎日〉おはよう |
| 時刻： 06:00 |
| 設定： 20°C |
| ◀戻る ◆変更 (決定)確定 |
- 8** 同様に「分」・「設定」を設定する
- 9** 手順6～8をくり返して「おはよう」・「おでかけ」・「ただいま」・「おやすみ」の項目を設定し、◇ の◀を押して「スケジュール」に戻る
- 10** ◇ の▲▼を押して「スケジュール運転」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押して「ON」にする
 ● [] を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

便利な機能

●「早めに切替設定」

1  を押して、メニュー画面を表示する

2  を押して「スケジュール」にカーソルを合わせ、 を押す

3  を押して「早めに切替設定」にカーソルを合わせ、 を押す

<メインリモコン>

スケジュール(共通)	
スケジュール運転	OFF
スケジュール設定	毎日同じ
早めに切替設定	30 分前

◀戻る ▲移動 [決定] 次へ

<サブリモコン・個別リモコン>

スケジュール(個別)	
スケジュール運転	OFF
スケジュール設定	
早めに切替設定	

◀戻る ▲移動 [決定] 次へ

4  の▲▼を押して時間を設定し、 を押す

●「15分前」～「75分前」の間で、15分単位で選択できます。

●  を押すと、スケジュール画面に戻ります。

<メインリモコン>

早めに切替設定	
「おはよう」「ただいま」は	
30 分前に	
に設定を切り替えます。	

◀戻る ▲変更 [決定] 確定

<サブリモコン・個別リモコン>

早めに切替設定	
「おはよう」「ただいま」	
は 30 分前に	
設定を切り替えます。	

◀戻る ▲変更 [決定] 確定

お帰り予約

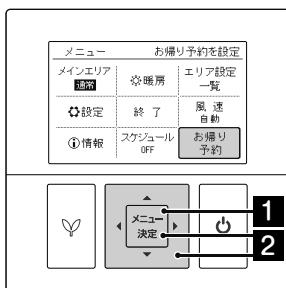
運転を停止して長期間のお出かけをする場合などに、お帰りの日に合わせて運転開始の予約ができます。

お帰りの日に室温が設定温度になるように、前日のAM9:00より自動で運転を開始します。

運転開始時は、「お帰り予約」設定前の運転モード・設定温度で運転します。また、スケジュール運転の設定がされている場合は、その設定に従って運転します。

お帰り予約の設定方法

●メインリモコンの操作



1

メニュー
決定

を押して、メニュー画面を表示する

2

メニュー
決定を押して「お帰り予約」にカーソルを合わせ、
を押す

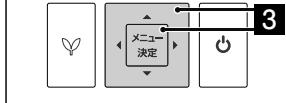
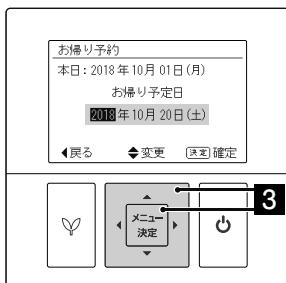
3

メニュー
決定を押して「お帰り予定日」を選択し、メニュー
決定 を押す

● メニュー決定 を押すと「年」→「月」→「日」の順にカーソルが進みます。

● 「日」まで入力し、メニュー決定 を押すと設定が完了し、運転を停止します。

● 予約を解除する場合は オフ を押します。



■おしらせ■

- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 換気ユニット付きシステムの場合は、換気量を確保するために、全館空調システムが停止中(予約作動中)でも室内ユニットファンは微風で運転します。
- 予約運転開始時刻(前日のAM9:00)の変更はできません。
- ブレーカーを切らないでください。お帰り予約が無効になります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合は、変更した内容が保存されません。

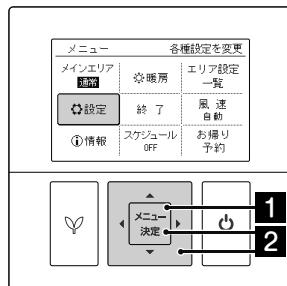
便利な機能

室外機静音運転

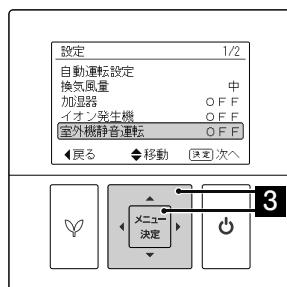
静音運転中は室外ユニットの静音性を優先した運転となるため、環境によっては能力が不足することがあります。そのため、よく冷えない、よく暖まらない場合があります。

室外機静音運転の設定方法

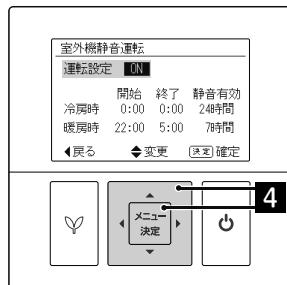
●メインリモコンの操作



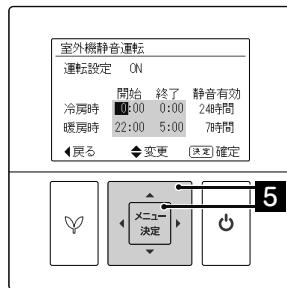
1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 ◇ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



3 ◇ を押して「室外機静音運転」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



4 ◇ の▲▼を押して「運転設定」を変更し、メニュー決定 を押す

●OFFからONに変更した場合は、注意がポップアップ表示されます。



5 ◇ の▲▼を押して「冷房時」の開始時刻を変更し、メニュー決定 を押す

6 5の手順を繰り返し、すべての項目を設定する

●「暖房時」の終了時刻まで設定し、メニュー決定 を押すと「設定」画面に戻ります。

■おし�らせ

- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 開始および終了時刻は1時間きざみで設定できます。
- 出荷時の静音運転設定は「OFF」、開始時刻と終了時刻は「0:00」です。
- 「静音有効」は、開始から終了までの時間を表示します。
- 静音運転実施中(開始から終了まで)は、運転画面にアイコンが表示されます。

ひかえめ運転

メインエリア・サブエリア・個別エリアそれぞれで送風量を最小にする運転モードです。普段使っていない部屋など、空調が不要なエリアにてご使用ください。

冷房・暖房・送風運転時に設定可能です。

ひかえめ運転の設定方法

●メインリモコン・サブリモコン・個別リモコンの操作

1

 を押して、メニュー画面を表示する

 を押してエリア表示部にカーソルを合わせ、 を押す

●  を押すごとに、通常/ひかえめが切り替わります。

● エリア表示部には、メインリモコンは「メインエリア」、サブリモコンは「サブエリア」、個別リモコンは「個別エリア」と表示されています。

2

<メインリモコン>

メニュー		
メインエリア	当エリア空調運転を切替	
 通常	※暖房	エリア設定一覧
 設定	終了	風速自動
①情報	スケジュールOFF	お帰り予約

<サブリモコン>

当エリア空調運転切替	
 設定	終了
サブエリア	スケジュールOFF
 通常	

<個別リモコン>

当エリア空調運転切替	
 設定	終了
個別エリア	スケジュールOFF
 通常	

3

 を押して「終了」に合わせ、 を押す

● 運転画面に戻ります。

<メインリモコン>

メニュー		
メインエリア	※暖房	エリア設定一覧
 ひかえめ		
 設定	終了	風速自動
①情報	スケジュールOFF	お帰り予約

<サブリモコン>

メニュー	
サブ	
 設定	終了
サブエリア	スケジュールOFF
ひかえめ	

<個別リモコン>

メニュー	
洋室 1	
 設定	終了
個別エリア	スケジュールOFF
ひかえめ	

■おしらせ■

○「ひかえめ」に設定中でも、空気の循環や換気量確保のため送風は完全に止まりません。また、機器保護のために一時的に送風量が増えたり、自動で設定が解除されたりする場合があります。

○すべてのエリアを「ひかえめ」に設定することはできません。すべてのエリアの空調が不要な場合は、システムの運転を停止してください。

○ひかえめ運転設定中は、運転画面にアイコンが表示され、設定温度は表示されません。

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

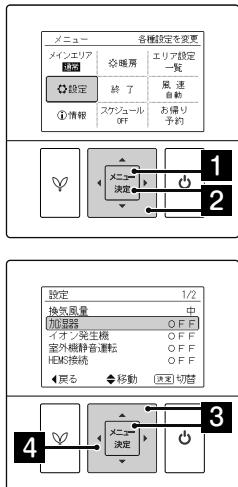
オプション機器の操作方法

ご使用の際は、各オプション機器の取扱説明書も必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

加湿器の運転・停止

暖房運転時(自動運転の暖房運転を含む)のみ加湿運転できます。冬期の乾燥する時期にお使いください。

●メインリモコンの操作



- 1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する
- 2 ドラッグ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す
- 3 ドラッグ を押して「加湿器」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す
 - メニュー決定 を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。
 - 加湿器がない場合は表示されません。
- 4 ドラッグ の◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 室内と外気の温湿度により異なりますが、目安として現在の湿度からプラス5~10%の加湿効果が得られます。
さらに加湿をしたい場合は別途加湿器を設置してください。(数値データは(株)デンソーエアクラール調べ(2014年12月)。加湿効果は設定温度22°Cでの試算。実際はご使用環境・設定温度・外気状況により変動します)
- 軟水を使用すると、吹出口から白い粉末が飛散する場合があります。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

●保守点検について

加湿機能の維持、水漏れリスク低減のため定期点検契約(有償)が必須です。

加湿モジュールは、水道水に含まれるミネラル成分や空気中の油などの汚れが付着するために1年ごとの点検や、2~3年を目安に交換(有償)が必要です。

作業内容	作業時期目安
加湿モジュール点検	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房シーズン前(1回/年) ・その他汚れに応じて適宜 ・2~3年を目安に交換

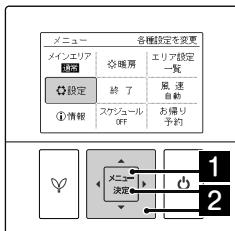
ご相談窓口 保守点検に関するお問い合わせはこちら

お客様ご相談窓口

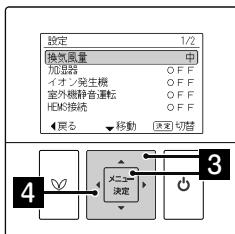
03-6367-3808

受付時間 9:00~17:00
ただし、土・日・祝日および年末年始を除く

●メインリモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 ◇ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

3 ◇ を押して「換気風量」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押して風量を調節する

● メニュー決定 を押すごとに、「中」→「強」→「弱」→「中」...の順に風量が切り替わります。

● 建築基準法で住宅内の機械換気が義務付けられています。

必要な換気量を確保するため、通常は「中」風量にてご使用ください。

● 換気ユニットがない場合は表示されません。

4 ◇ の◀を押してメニュー画面に戻る

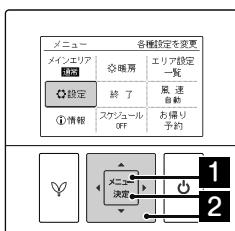
■おしらせ■

○サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。

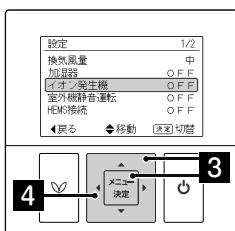
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

イオン発生機の運転・停止

●メインリモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 ◇ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

3 ◇ を押して「イオン発生機」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

● メニュー決定 を押すごとに、ON/OFFが切り替わります。

● イオン発生機がない場合は表示されません。

4 ◇ の◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

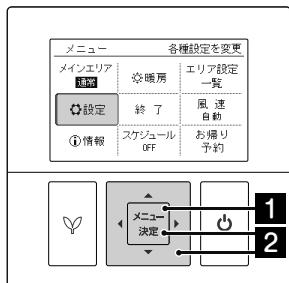
○サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

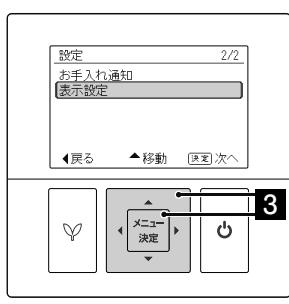
リモコンの表示設定

日時設定

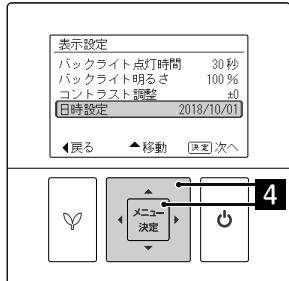
●メインリモコンの操作



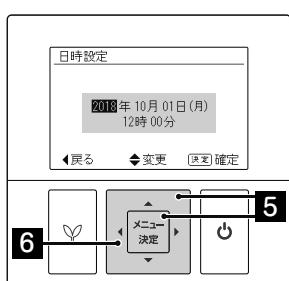
1 [メニュー決定] を押して、メニュー画面を表示する



2 [△▽] を押して「設定」にカーソルを合わせ、[メニュー決定] を押す



3 [△▽] を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、[メニュー決定] を押す



4 [△▽] を押して「日時設定」にカーソルを合わせ、[メニュー決定] を押す

5 [△▽] の▲▼を押して「年」を変更し、[メニュー決定] を押す

●カーソルが次の項目に移ります。

●同様に「月」「日」「時間」を設定し、[メニュー決定] を押して表示設定画面に戻ります。

6 [△▽] の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

○サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。

○日付設定ができる期間は、2099年12月31日までです。

○リモコンの日時設定は、ずれることができます。数ヶ月おきに時刻の確認・設定をしてください。

○長期間使用せずにブレーカーを切っていた場合や、長時間停電した場合には、日時設定の確認・設定をしてください。

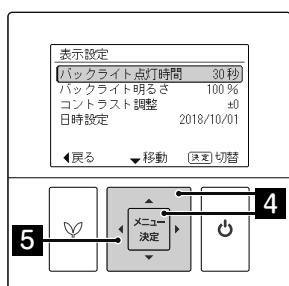
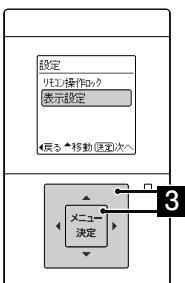
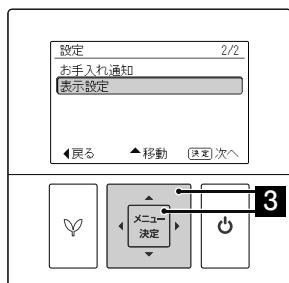
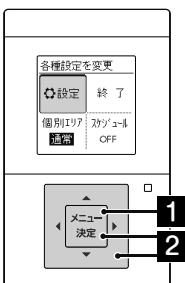
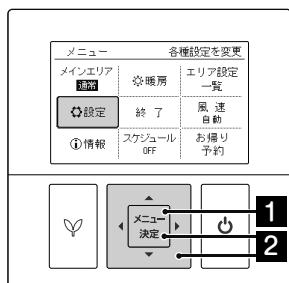
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

リモコンの表示設定

液晶バックライトの点灯時間設定

●メインリモコン・サブリモコン・個別リモコンの操作

<メインリモコン>

<サブリモコン・
個別リモコン>

1

メニュー決定を押して、メニュー画面を表示する

2

△を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

3

△を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

4

△を押して「バックライト点灯時間」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押して点灯時間を選択する

- メニュー決定を押すごとに、「30秒」→「60秒」→「15秒」→「30秒」…の順に点灯時間が切り替わります。
- 点灯時間の初期値は「30秒」です。

5

△の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

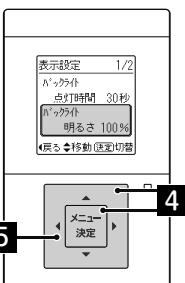
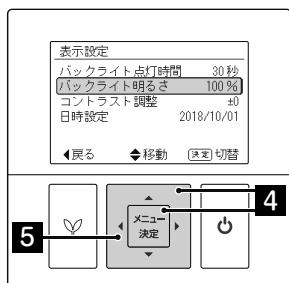
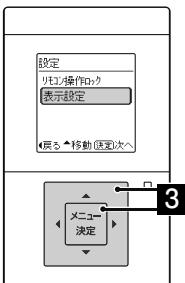
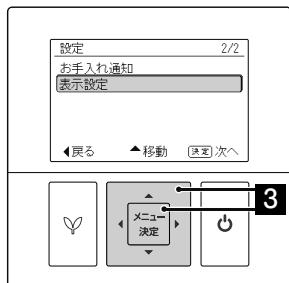
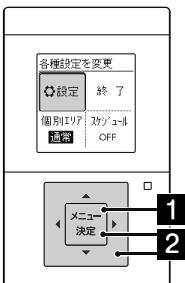
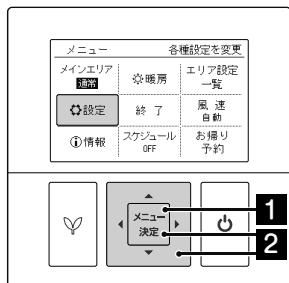
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

リモコンの表示設定

液晶バックライトの明るさ設定

●メインリモコン・サブリモコン・個別リモコンの操作

<メインリモコン>

<サブリモコン・
個別リモコン>

1

メニュー決定を押して、メニュー画面を表示する

2

△を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

3

△を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

4

△を押して「バックライト明るさ」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押して明るさを選択する

- メニューを押すごとに、「100%」→「50%」→「80%」→「100%」…の順に明るさが切り替わります。
- 明るさの初期値は「100%」です。

5

△の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

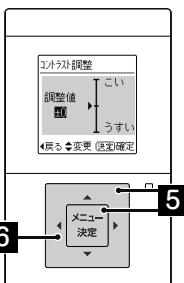
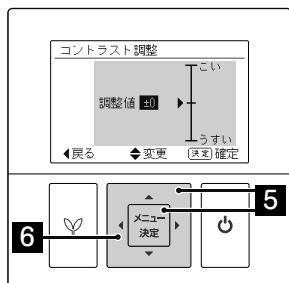
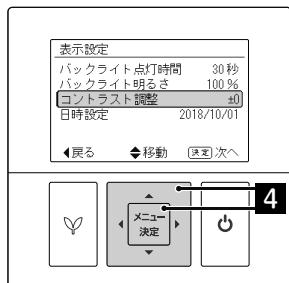
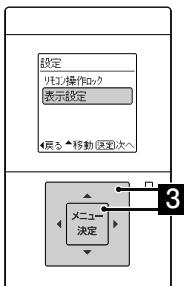
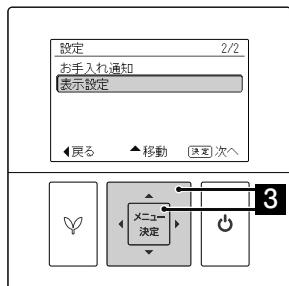
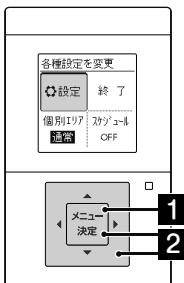
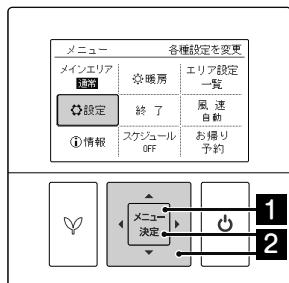
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

リモコンの表示設定

液晶コントラストの調整

●メインリモコン・サブリモコン・個別リモコンの操作

<メインリモコン>

<サブリモコン・
個別リモコン>

1

メニュー決定を押して、メニュー画面を表示する

2

△を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

3

△を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

4

△を押して「コントラスト調整」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

5

△の▲▼を押してコントラストを調整し、メニュー決定を押して表示設定画面に戻る
●「+5」から「-5」まで調整できます。

6

△の◀を2回押して設定画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

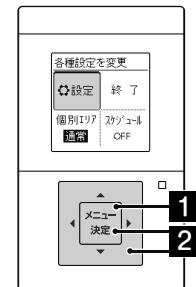
■おしらせ■

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

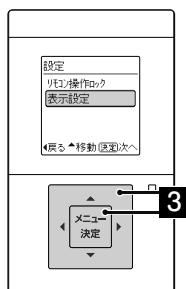
リモコンの表示設定

サブリモコン・個別リモコンの運転ランプ明るさ設定

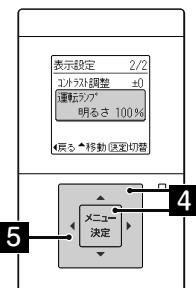
●サブリモコン・個別リモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 □ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



3 □ を押して「表示設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

4 □ を押して「運転ランプ明るさ」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押して明るさを選択する

● メニュー決定 を押すごとに、「100%」→「50%」→「OFF」→「100%」...の順に明るさが切り替わります。

● 明るさの初期値は「100%」です。

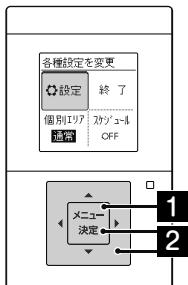
5 □ の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

■おしらせ■

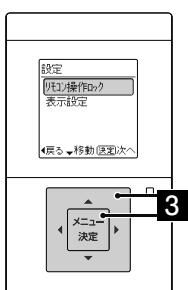
○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

サブリモコン・個別リモコンの操作ロック設定

●サブリモコン・個別リモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 □ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す



3 □ の▲▼を押して「リモコン操作ロック」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

4 「当リモコンでの操作が無効になります。」と表示されるので、メニュー決定 を押す

- 操作ロックが有効になり、運転画面に戻ります。
- 操作ロック中は鍵アイコンが表示されます。
- 操作ロック中にボタンを操作すると、バックライトが点灯しポップアップが表示されます。
- メニュー決定 を長押し(5秒間)すると、操作ロックが解除されます。

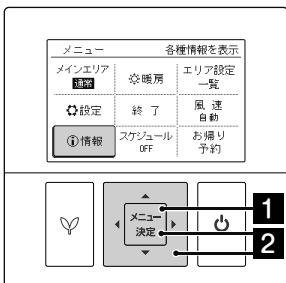
■おしらせ■

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

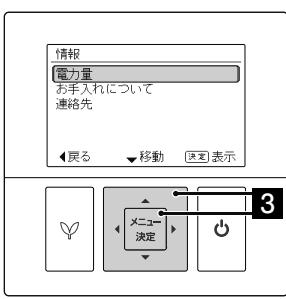
情報の確認

電力量の確認

●メインリモコンの操作



1 メニューを押して、メニュー画面を表示する



2 □を押して「情報」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

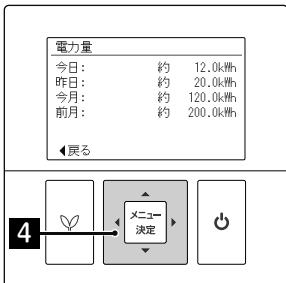
3 □を押して「電力量」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す

●「今日」・「昨日」・「今月」・「前月」の電力量を表示します。

●「今日」・「昨日」は、午前0時からの積算電力量を表示し、「今月」・「前月」は1日からの積算電力量を表示します。

●この電力量表示は、計算上の電力量であり電力計で測定した数値ではないため、目安としてください。

4 □の◀を押して情報画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

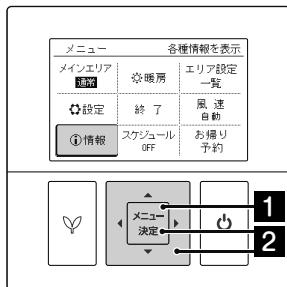


■おしらせ■

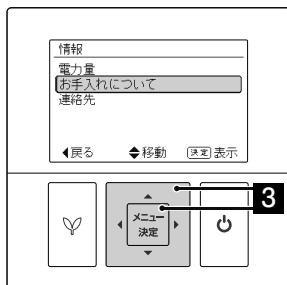
- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 日時変更をした場合は、正しく表示されない場合があります。
- 供給されている電圧に変動が生じる場合は、正しく表示されない場合があります。
- HEMSに接続した場合は、リモコンでの電力量表示を行いません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。

お手入れについての確認

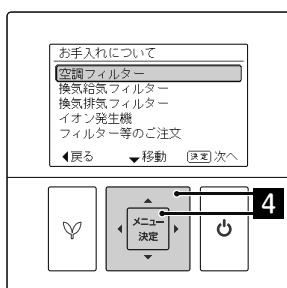
●メインリモコンの操作



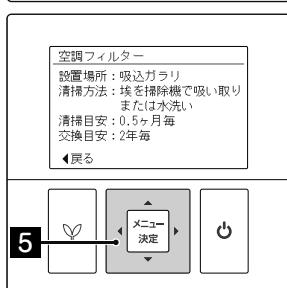
1 メニューを押して、メニュー画面を表示する



2 □を押して「情報」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す



3 □を押して「お手入れについて」にカーソルを合わせ、メニュー決定を押す



4 □の▲▼を押してお手入れについて確認したい項目を選択し、メニュー決定を押す

●説明画面では、設置場所・清掃方法・清掃目安・交換目安などが表示されます。

●「フィルター等のご注文」を表示すると、オンラインストア(ホームページ)のアドレスを表示します。

5 □の◀を2回押して情報画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

●説明画面表示内容一覧

(ご使用システムの構成は保証書にてご確認いただけます)

項目	設置場所	清掃方法	清掃目安	交換目安
空調フィルター	吸込ガラリ	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	0.5ヶ月毎	2年毎
換気給気 フィルター	「床置形機種」 「集塵フィルター」の場合	換気ユニット	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	1.5ヶ月毎
	「天井埋込形機種」 「集塵フィルター」の場合	換気フィルター BOX	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	3ヶ月毎
	「静電フィルター」の場合		清掃による再使用はできません	— 1年毎
換気排気 フィルター	「床置形機種」の場合	換気ユニット	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	1.5ヶ月毎
	「天井埋込形機種」 「全熱交換型換気ユニット」の場合	空調フィルター と共に	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	0.5ヶ月毎
	「天井埋込形機種」 「顯熱交換型換気ユニット」の場合	換気フィルター BOX	ホコリを掃除機で吸い取りまたは水洗い	3ヶ月毎 (水洗い8回程度)
イオン発生機	交換時期:運転791日毎(交換時期を過ぎると自動でイオン発生機を停止)			

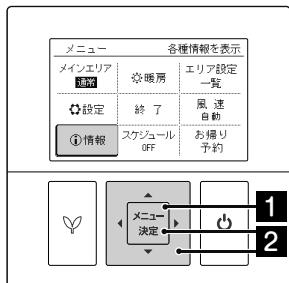
■おしらせ■

- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。

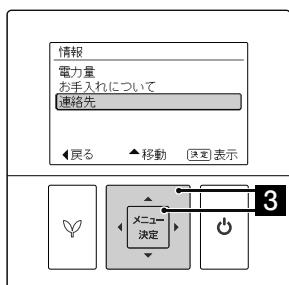
情報の確認

連絡先の確認

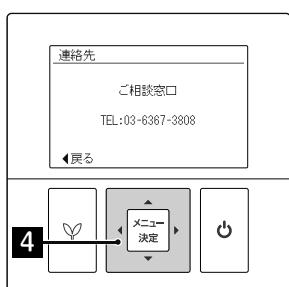
●メインリモコンの操作



1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する



2 ◇ を押して「情報」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す
●連絡先が表示されます。



3 ◇ を押して「連絡先」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

●連絡先が表示されます。

4 ◇ の◀を押して情報画面に戻り、もう一度◀を押してメニュー画面に戻る

■おしゃらせ■

- サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。
- 60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。

出荷時の設定

設定内容一覧

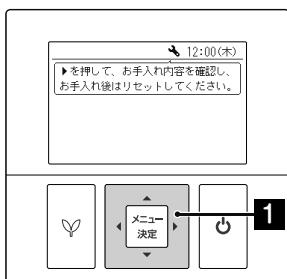
項目	内 容	出荷時の設定
自動運転設定	自動運転時の設定温度(冷房・暖房)と除湿モードを設定します (17ページ参照)	冷房 28°C 暖房 18°C 除湿 標準
ひかえめ運転	通常/ひかえめ運転の切り替えをします (36ページ参照)	通常(OFF)
スケジュール運転	生活パターンに合わせた運転スケジュールを設定します (27ページ参照)	OFF
お帰り予約	お帰り予定日の設定をします (34ページ参照)	しない
換気風量(換気ユニット付きの場合)	換気ユニットの風量を設定します (38ページ参照)	中
室外機静音運転	静音運転をする時刻を設定します (35ページ参照)	OFF
表示設定	日時設定	日時を設定します(39ページ参照) 2023年1月1日 0時0分
	バックライト点灯時間	バックライトが点灯している時間を設定します(40ページ参照) 30秒
	バックライト明るさ	バックライトの明るさを設定します (41ページ参照) 100%
	コントラスト調整	液晶表示のコントラストを設定します (42ページ参照) ±0
	運転ランプ明るさ	運転ランプの明るさを設定します (43ページ参照) 100%
リモコン操作ロック	リモコンの操作ロックのON/OFFを設定します(44ページ参照)	OFF

こんな表示がでたときは

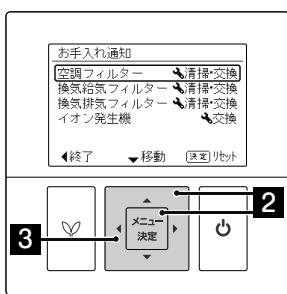
お手入れの表示

お手入れの時期をメインリモコンにおしらせします(サブリモコン・個別リモコンにはアイコン表示のみ)。表示が出たときは、お手入れをしてください。

●メインリモコンの操作



- 1** の▶を押して、「お手入れ」の必要な内容を表示する
●「お手入れのしかた」(55ページ参照)をよくお読みいただき、お手入れをしてください。
- 2** の▲▼を押して、「お手入れ」が終了した項目を選び、
メニュー決定 を押す
●項目がリセットされます。
- 3** の◀を押して、運転画面に戻る
●表示された項目をすべてリセットすると運転画面に戻ります。



■おしらせ■

- バックライト消灯時は、アイコンのみ表示されます。
- お手入れ通知画面を表示した状態でバックライトが消灯すると、運転画面に戻ります。

こんな表示がでたときは

エラーコードの表示

エラーコードの表示が出たときは、保証書をご用意のうえ、リモコンに表示される電話番号にご連絡ください。
詳しくは「保証とアフターサービスについて」(61ページ参照)をご確認ください。

エラーコードが表示されている間、運転を停止するか、応急運転に切り替わります。

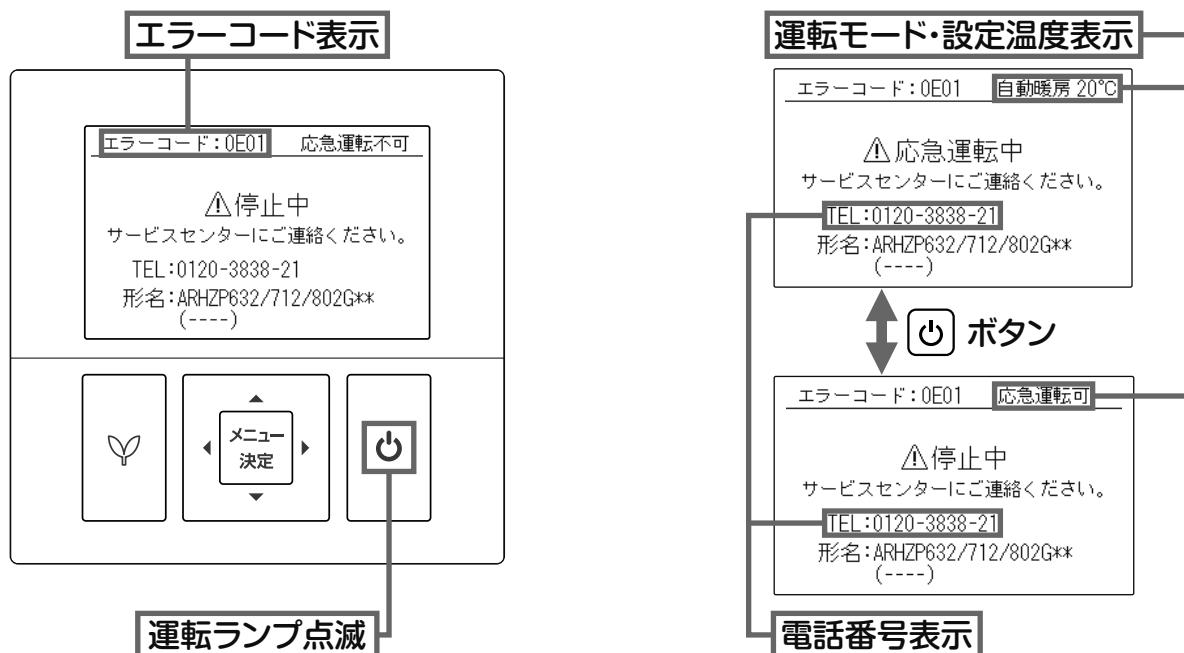
エラーには、以下の2つのパターンがあります。

パターン1：運転全体に影響する「システムエラー」

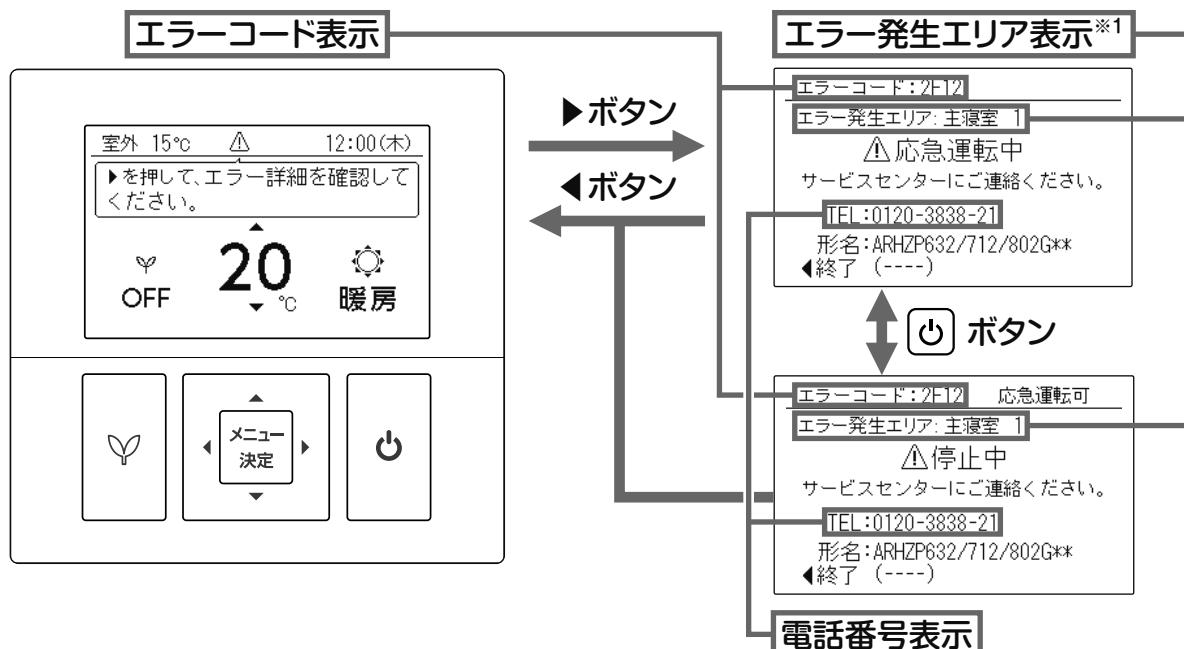
パターン2：運転の一部に影響する「個別エリアエラー・HEMS通信エラー」

●メインリモコンの異常・応急運転表示

パターン1



パターン2



*1 個別エリアエラー時のみ表示します。

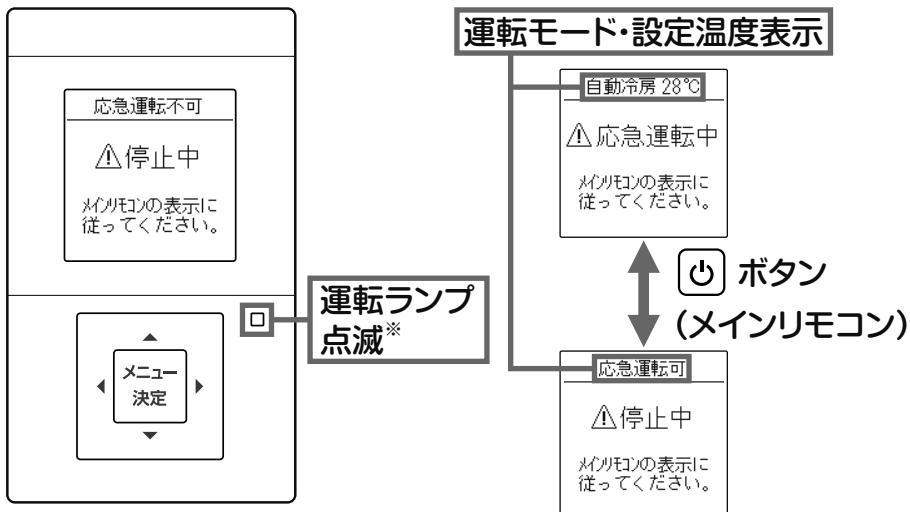
こんな表示がでたときは

Hエラーコードの表示

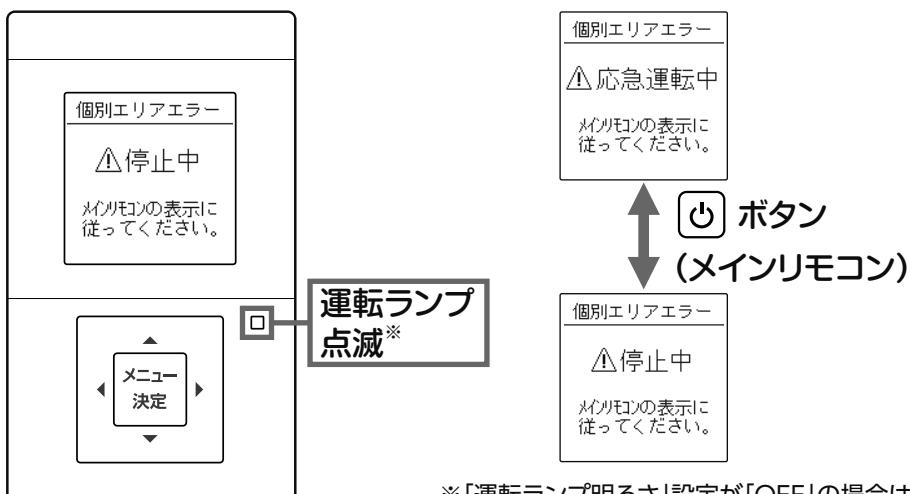
こんな表示がでたときは

●サブリモコン・個別リモコンの異常・応急運転表示

パターン1



パターン2



*「運転ランプ明るさ」設定が「OFF」の場合は、点滅しません。

◇ご注意 ~応急運転について~

応急運転とは、異常発生時でも空調を完全に停止させず、応急処置として自動で運転を継続させるモードです。例えば室外ユニット2台のうち1台の室外ユニットが故障した場合は正常な1台のみで運転するなど、異常の内容から機器が自動で判断して運転を継続します(異常の内容によっては応急運転ができない場合があります)。

<パターン1時の応急運転>

- 自動運転モードで運転します(ただし除湿運転機能は無効になります)。
- 運転/停止ボタンの操作のみ有効です。運転モード・設定温度などの設定変更はできません。
- スケジュール運転・お帰り予約・おまかせエコ運転の機能は無効となります(この他の機能についても、異常内容によっては無効となる場合があります)。

<パターン2時の応急運転>

- 一部の機能が無効の状態で運転を継続します。
- VAV個別エラーの場合は、エラー発生エリアの設定温度が無効となり、設定変更もできません。
- HEMS通信エラーの場合は、HEMSとの連携機能が無効となります。その他の機能には影響はありません。

修理窓口 修理のご依頼はこれら

デンソー 住宅製品 修理受付センター

365日24時間受付

※修理対応は弊社稼働日となります。

<https://houseweb.denso.co.jp/hw/>

フリーダイヤル

0120-3838-21



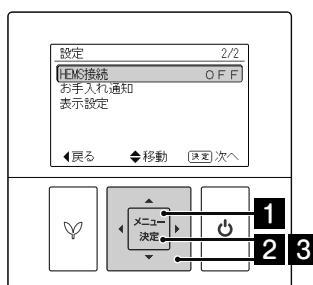
HEMS接続時の使いかた

全館空調システムにデンソー製HEMSを接続(オプション*)している場合は、ブラウザ端末からの運転操作などの機能をご利用になれます。使いかたについては、HEMSの取扱説明書も併せてご覧ください。

*デンソー製HEMSは、ミドルウェアアダプタキット(オプション)を使用したECHONET Lite通信または、専用配線キット(オプション)を使用した専用通信で接続します。

HEMS接続の設定方法

●メインリモコンの操作



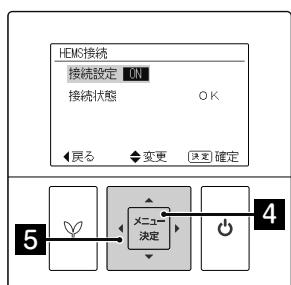
1 メニュー決定 を押して、メニュー画面を表示する

2 □ を押して「設定」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

3 □ を押して「HEMS接続」にカーソルを合わせ、メニュー決定 を押す

●HEMSと接続していない場合は表示されません。

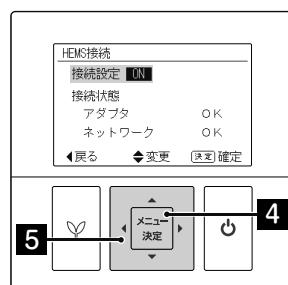
<専用通信で接続の場合>



4 □ の▲▼を押して「接続設定」を
変更し、メニュー決定 を押す

●「接続状態」の右側に、現在の接続状態が
表示されます。

<ECHONET Lite通信で接続の場合>



4 □ の▲▼を押して「接続設定」を
変更し、メニュー決定 を押す

●「接続状態」の「アダプタ」・「ネットワーク」
右側に、現在の接続状態が表示されます。
●「ネットワーク」の接続状態が「NG」の
場合は、ネットワーク機器の設定や状態を
確認してください。

5 □ の◀を押して設定画面に戻り、もう一度◀を押して
メニュー画面に戻る

■おしらせ■

○サブリモコン・個別リモコンでは操作できません。

○「接続設定」を「OFF」から「ON」に変更した場合は、「接続状態」が更新されるまでに1~2分かかる場合があります。

○60秒間操作がない場合は、運転画面または停止画面に戻ります。その場合でも、変更した内容は保存されます。

デンソー製HEMS接続時の使いかた

●HEMSからの運転操作

HEMSに接続したブラウザ端末(タブレット・スマートフォンなど)から全館空調の運転操作が可能です。操作可能な機能・操作方法については、HEMS取扱説明書をご覧ください。

◇ご注意

- HEMSからの運転操作の対象は、メインリモコンのみとなります。冷房運転・暖房運転時の設定温度変更は、メインエリアにのみ有効です。
- 本機のブレーカーを切っている間はHEMSでエラー表示されますが、異常ではありません。再度ブレーカーを入れるとエラー解除されます。エラー表示を消す場合はHEMS取扱説明書をご覧ください。
- ご使用システムの構成によっては、表示の切り替わりが遅いことがあります。

●電力量の表示について

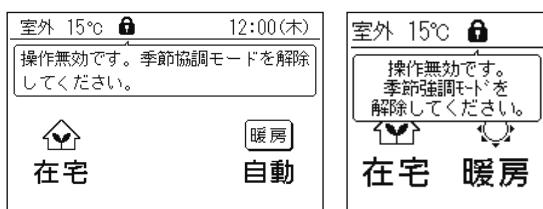
HEMSに接続した場合は、本機のリモコンでは電力量表示を行いません。電力量はHEMSにてご確認ください。

●デンソー製HEMS機能「季節協調モード」について

HEMSからの操作で「季節協調モード」をご利用いただけます。カレンダーと温度予報を元に、四季と協調しながら自動で省エネ運転を行います。中間期(4月・5月・10月・11月)は特に効果があります。

「季節協調モード」運転中、本機のリモコンでは「停止ボタン」以外の操作ができません。各種操作は、HEMSにて「季節協調モード」を解除してから行ってください。

本機のリモコンの「停止ボタン」を押すと、運転を停止して「季節協調モード」を解除します。



◇ご注意 ~季節協調モード運転について~

- 「季節協調モード」は「おまかせエコ運転」の「在宅」モードと、送風(微風)での切り替え運転を行います。
- 「季節協調モード」では、除湿運転を行いません(「冷房」・「暖房」のみの運転になります)。
- 普段の設定温度が控えめな場合は、省エネ効果が出ない場合があります。
- 温度予報を元に運転を制御しているため、室内的温度に関わらず送風(微風)の運転を続ける場合があります。

空調運転が必要な場合は、「季節協調モード」を解除してお好みの運転設定をご利用ください。

お手入れのしかた

お手入れの前に

必ず運転を停止して、ブレーカーを切ってください

- ブレーカーは室内ユニット用が1個、室外ユニット用が2個で合計3個あります。



内部でファンが回転していますので、けがの原因になることがあります。

40°C以上のお湯は使わないでください 変形・変色の原因になることがあります。

揮発性の薬品などは使わないでください ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけたりしないでください。 変形・変色の原因になります。

消毒液(アルコール類・次亜塩素酸水・次亜塩素酸ナトリウム)などは使わないでください

電気部品の故障、金属類の腐食の原因になることがあります。

また、すぐに故障しない場合でも、継続的に使用すると残留した成分が蓄積して、徐々に劣化が早まり予期せぬ故障が発生することが考えられます。

長期間の運転停止時には

晴れた日に半日ほど送風運転をして、 内部をよく乾燥させてください

送風運転については22ページをご覧ください。

運転が停止しているのを確認してから、 ブレーカーを切ってください



換気ユニット付きシステムの場合は、ブレーカーを切らないでください。換気風量確保のため、停止中でも室内ファンが微風で運転するためです。

空調フィルターと吹出口・リモコンを 掃除してください

空調フィルターは掃除後、必ず元の位置に取り付けてください(56ページ参照)。

日常のお手入れ

空調フィルターの掃除

ホコリは掃除機で吸い取ってください。著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください(56ページ参照)。

空調フィルターの掃除と交換の目安については「上手な使いかた」(57ページ参照)をご覧ください。



換気ユニット付きシステムの場合は、換気ユニットの運転も停止してください。停止しない場合は、空調フィルターから風が逆流する場合があります。換気ユニットを停止している間は、窓を開けるなど、室内の換気をしてください。清掃終了後、換気ユニットを運転させてください。

吹出口・リモコンの掃除

やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、布を40°C以下のぬるま湯か水にひたし、よく絞ってから拭いた後、乾いた布で拭いてください。



吹出口などの内部の掃除を行うときは、必ず軍手などの厚手の手袋をはめて行ってください。素手で行うと、けがをするおそれがあります。

長期間の運転停止後の運転開始時には

確認してください

- 室内・室外ユニットの吸込口・吹出口が塞がれていませんか?
 - 据付架台などが腐ったり錆びたりして、据え付けの強度が弱くなっていますか?
 - アース線が途中で断線したり、はずれたりしていますか?
- 異常がある場合は修理受付センターにご連絡ください(61ページ参照)。

空調フィルターと吹出口・リモコンを 掃除してください

空調フィルターは掃除後、必ずもとの位置に取り付けてください(56ページ参照)。取り付けないで運転すると故障の原因になります。

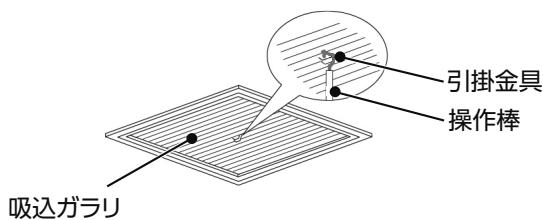
上記を確認後、運転を開始する12時間 以上前にブレーカーを入れてください

潤滑不良により、室外ユニットの圧縮機が破損する場合があります。
「ブレーカーにて電源を切った場合の再運転について」(6ページ参照)もあわせてご確認ください。

空調フィルターの掃除(天井埋込形)

①引下げかた

吸込ガラリの中央の引掛け金具に操作棒を引っ掛けて、できるだけ真下にゆっくり引き下げてください。適当な位置(引き下げ量2m以内)で動きを止めるとロックが働いて固定されます。

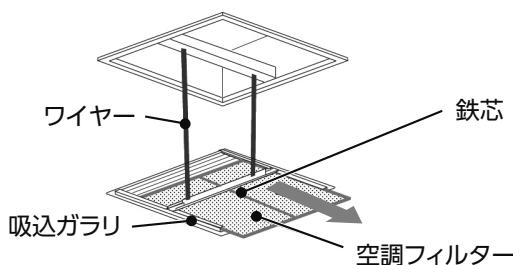


②掃除のしかた

空調フィルターをゆっくりスライドさせて抜いてください。

ホコリは掃除機で吸い取ってください。

- 空調フィルターの破れ防止のため、掃除機はブラシタイプのノズルを使用し、ノズルを軽く当てて吸い取ってください。
- 空調フィルターの劣化防止のため、スポンジ・たわしなどを使用して掃除しないでください。
- 著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください。



③戻しかた

空調フィルターの鉄芯のある面を上にして、吸込ガラリに戻してください。

吸込ガラリを少し押し下げるとき、操作棒を使ってゆっくり押し上げてください。

吸込ガラリが外枠にしっかりと納まらないときは、操作棒で四隅を押して修正してください。

注意

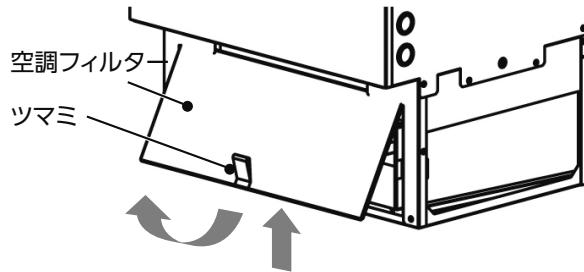
吸込ガラリが勢いよく上昇することがあります。作業中は操作棒と手を吸込ガラリから離さないでください。また、引き下げ量は2m以内とし、引き下げた状態で放置しないでください。

2m以上引き下げるとき、元に戻らなくなることがあります。また、引き下げ時に吸込ガラリを傾けると、ワイヤーが外れることがあります。いずれの場合も訪問修理(有償)が必要になります。

空調フィルターの掃除(床置形)

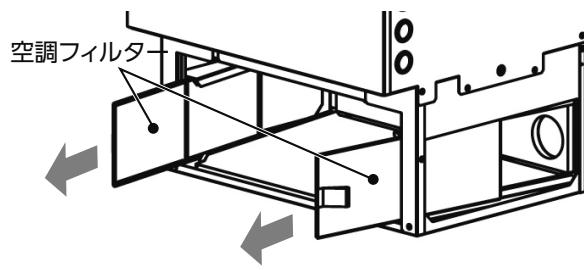
①正面の空調フィルターのはずしかた

空調フィルターアー下部のツマミを持ち、ゆっくりと上にスライドさせてから、手前に引いてください。



②側面の空調フィルターのはずしかた

正面の空調フィルターをはずした後、レールからゆっくりと側面のフィルターを抜いてください。



③掃除のしかた

ホコリは掃除機で吸い取ってください。

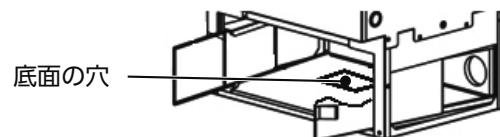
- 空調フィルターの破れ防止のため、掃除機はブラシタイプのノズルを使用し、ノズルを軽く当てて吸い取ってください。
- 空調フィルターの劣化防止のため、スポンジ・たわしなどを使用して掃除しないでください。
- 著しい汚れの場合のみ、流水で流す程度の水洗いをしてください。水洗いをした時は日陰でよく乾かしてから、もとに戻してください。

④戻しかた

はずしかた(①・②)の逆の手順で元に戻してください。

注意

換気ユニット付きシステムの場合は、換気ユニットが運転している時は室内ユニット底面の穴から風が出ます。



上手な使いかた

電気を節約し、快適にお過ごしいただくために次のようにお使いください。

空調フィルターの掃除は定期的に

目安は0.5ヶ月に1回

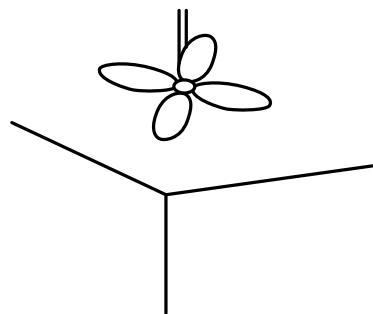
空調フィルターが目づまりしていると、冷暖房能力の低下や故障の原因になります。

空調フィルターの交換目安はおよそ2年です。

サーキュレーターの併用を

暖房時にはサーキュレーター やシーリングファンの併用をおすすめします。

お部屋の空気を循環させると暖房効果が上がります。



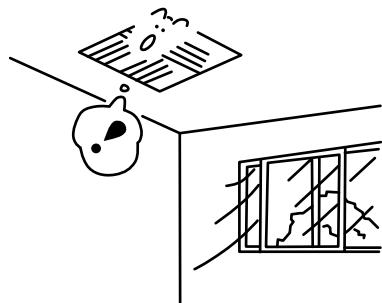
窓にはカーテンやブラインドを

冷房時、直射日光による室温上昇を抑えるため、日の当たる窓はカーテンやブラインドで遮光してください。



ドアや窓は開けたままにしない

空調中にドアや窓から外気が流入すると、冷暖房効果が低下します。



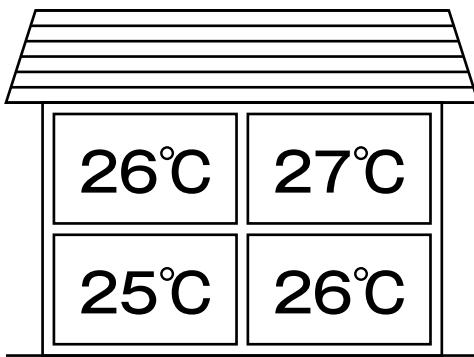
設定温度は適切に

冷やしすぎ・暖めすぎにならないように室温を調整しましょう。

運転モード「おまかせエコ運転」の利用もおすすめします。

エリアごとの設定温度に差をつけすぎない

設定温度差は2°C以内でのご使用をおすすめします。



知つていただきたいこと

⚠ 注意

●本製品は居住空間の冷暖房装置です。

動植物の飼育・栽培・食品貯蔵などに使用しないでください。

●運転中に停電した場合は、通電後は停電前の設定で運転を再開します。

長時間の停電では、日時がリセットされますので再設定してください。

●運転中に雷・無線などにより誤作動し、再運転しないときは、ブレーカーを切ってください。

再開するときはブレーカーを切ってから5分以上経過後にもう一度ブレーカーを入れた上で、3~4分経過してから運転をしなおしてください。

●換気ユニット付きシステムの場合は、空調のブレーカーは切らないでください。

空調が停止中でも換気風量を確保するため、室内ファンが微風で運転しています。これをとめた場合は、換気風量が確保されないと同時に、吸入口から風が逆流することがあります。

●地震などの自然災害の後はブレーカーを落とし、点検を受けるまで運転をしないでください。

ユニットのガタつき・電気回路の断線・ダクト外れによる風漏れなどのおそれがあります。

◇運転条件

本製品を正しく使っていただくために、次の条件で運転してください。

冷房運転	外気温度 室内温度 室内湿度	21~43°C 22~30°C 80%以下
暖房運転	外気温度 室内温度	-10~24°C 17~28°C

●上記の条件以外の温度で長時間運転しますと、保護装置が働いて運転ができなくなり、故障の原因になることがあります。

●梅雨時など、湿度の高いときに長時間の冷房運転をすると機器の表面に露がつき、露が滴下したり吹き出したりすることがあります。

冷媒ガスについて

⚠ 警告

●換気装置の設置

冷媒ガスが漏れたときに、冷媒ガス濃度が一定の限界濃度を超えるおそれのある場合は、隣室との間の開口部や換気扇などの取り付けが義務付けられています。

⚠ 警告

●冷媒ガスが吹き出しているか、漏れているとき

本製品の運転を停止し、換気をよくしてから修理受付センターへおしらせください。冷媒ガスの比重は空気より重く、不燃性・無毒性・無臭ですが、一定の濃度を超えると酸欠となる場合があります。

暖房能力について

本製品は外気の熱を吸収して室内へ運び暖房するヒートポンプ方式のため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。また、お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖房運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。暖房能力が不足するときは、他の暖房器具と併用してお使いください。

霜取りについて

暖房時、外気温度が低く、湿度が高いと室外ユニットの熱交換器に霜がつき、暖房能力が低下します。その場合は、霜取り制御がはたらき暖房運転がいったん止まり、室内ファンの風速は弱となるか停止します。もとの暖房運転に戻るまで約5~10分程度の時間がかかります。霜取り中の室外ユニットからは大量の水蒸気や水ができることがありますが異常ではありません。

暖房準備について

暖房時、本製品を運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、肌寒さを感じことがあります。この冷風がでないように、機器内部が暖まるまで送風を弱くすることで暖房準備を行います。

除湿運転について

●「標準」除湿

通常の「冷房運転」に比べて湿度を下げるこことできる「冷房除湿運転」を行います。

外気温が高い場合は、通常の「冷房運転」に対し、より多くの除湿が可能ですが、消費電力も多くなります。

室温が下がりすぎると一時的に停止する場合があります。

●「強力」除湿

本機は2系統の冷媒回路を持っており、一方を「冷房運転」、もう一方を「暖房運転」することで、室温を下げずに湿度を下げる「再熱除湿運転」を行います。

中間期において通常の「冷房運転」・「標準」除湿に対し、より多くの除湿が可能ですが、消費電力も多くなります。

「冷房運転」と「暖房運転」のバランスによって、「冷風」や「温風」が出ることがあります。

排水管の凍結防止について

加湿器搭載機種は冬期特に冷え込んだ時に、排水管に強制的に通水することができます。

機器廃却時の扱いについて

⚠ 警告

この製品には、冷媒としてHFCが使われています。

廃棄する場合は冷媒の回収が必要ですので修理受付センターにご相談ください。

故障かな?と思ったときは

サービスを依頼される前に次のことをお調べください

症 状	原 因	処 置
運転しない	停電していませんか?	通電してからご確認ください。
	ブレーカーは入っていますか?	ブレーカーを入れてください。
よく冷えない よく暖まらない	室内・室外ユニットの吹出口や吸入口のまわりが塞がれていませんか?	障害物を取り除いてください。
	風速が「弱」になっていませんか?	風速を「自動」または「強」に切り替えてください。
	冷房運転中、室内に直射日光が差し込んでいませんか?	「上手な使いかた」(57ページ)を参照してください。
	窓やドアが開いていませんか?	
	空調フィルターが目詰まりしていませんか?	「お手入れのしかた」(55ページ)を参照してください。
	冷房運転中、室内に熱源が多すぎませんか?	熱源となる機器の使用をお控えください。
	冷房運転中、在室人員が多すぎませんか?	設定温度を下げるか、またはパワーモードをお試しください。
	リモコンのまわりに熱源や湯気の出るものがありますか?	熱源となる機器や湯気の出るものをリモコンから離してください。
	停電後にブレーカーを入れ直した場合など、電源を入れた直後ではありませんか?	電源を入れた直後は、機器を保護するために立ち上がりに時間がかかる場合があります。

●室内ユニット

症 状	原 因
音がする	運転中や停止直後などに水の流れるような音がする。
	「ピシピシ」という音がする。
においがする	運転中、吹き出した風がにおう。
露がつく	冷房運転中、吹出口付近に露がつく。
白い霧が出る	冷房運転中、白い霧が出る。
ファンが止まらない	停止中もファンが止まらない。
暖房運転時に風がない	暖房運転時に風が出ない。 暖房運転中に風が止まった。

●室外ユニット

症 状	原 因
運転しない	ブレーカーを入れてすぐに運転したとき。
	運転を停止後、すぐに再運転したとき。
音がする	暖房運転中、1・2時間ごとに「ブッシュ」という音がする。
湯気が出る	暖房運転中、ときどき湯気が出る。
ファンが止まらない	停止中もファンが止まらない。

●エラーコード1P01がリモコンに表示されたときは

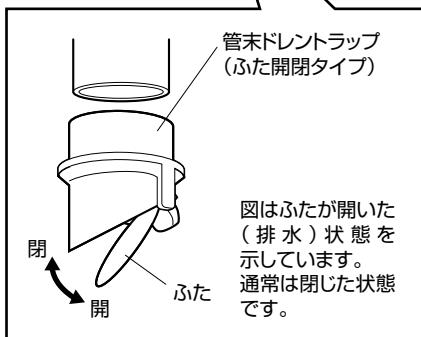
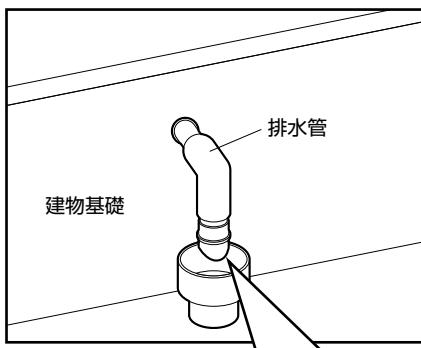


排水不良により、室内ユニットのドレンパンが満水になり発生するエラーです。原因として排水管先端部(屋外)に設置された、管末ドレントラップのふた、または弁の固着が想定されます。以下に従って処置をしてください。

〈ふた開閉タイプ〉

- ①ブレーカーを切る
- ②管末ドレントラップのふたが固着していないか確認する

- ・通年：汚れなどにより、ふたが固着していることがあります。管末ドレントラップを引き抜いて清掃し、固着を解消してください。
 - ・冬期：寒さにより、ふたが凍結で固着していることがあります。ぬるま湯をかけて解氷し、固着を解消してください。
- ※引き抜く際や固着が解消した際に、たまっている水が一気に流れ出ることがありますのでご注意ください。



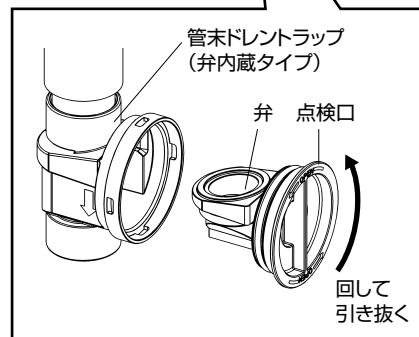
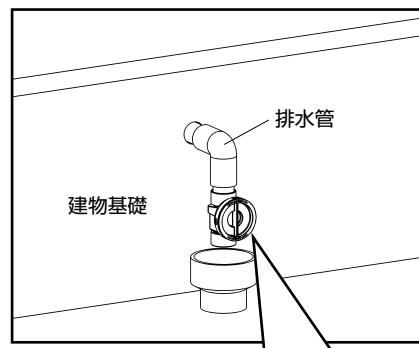
- ③管末ドレントラップを元に戻して、ブレーカーを入れる

〈弁内蔵タイプ〉

- ①ブレーカーを切る
- ②管末ドレントラップの弁が固着していないか確認する

- ・通年：汚れなどにより、弁が固着していることがあります。点検口を開けて清掃し、固着を解消してください。
- ・冬期：寒さにより、弁が凍結で固着していることがあります。ぬるま湯をかけて解氷し、固着を解消してください。

※点検口を開けた際や固着が解消した際に、たまっている水が一気に流れ出ることがありますのでご注意ください。



- ③管末ドレントラップを元に戻して、ブレーカーを入れる

再発する場合は、デンソー 住宅製品 修理受付センターまでご相談ください。

保証とアフターサービスについて

必ずお読みください

保証書について(別添)

保証書は、販売店から必ず受け取っていただき、お引き渡し日・販売店名などの記載をお確かめください。また、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

●補修用性能部品とは、本製品の機能・性能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点に関するご相談は

お買い上げの販売店か下記の「ご相談窓口」「修理窓口」にご連絡ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったときは」(59ページ参照)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときはシステムを停止し、ブレーカーを切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご連絡していただきたいこと

●形名・製造番号 } 保証書に記載
●お引き渡し日 } してあります
●故障の状況

●エラーコード(リモコンに表示)
●ご住所・ご氏名・お電話番号
●訪問ご希望日

消耗品(フィルター各種)について

デンソー全館空調オンラインストアからもご購入いただけます

<http://shop.denso-ace.com/>



ご相談窓口・修理窓口のご案内

取り扱い・修理のご相談は、まず お買い上げの販売店へ

●お買い上げの販売店へご依頼できない場合は、下記の各窓口にお問い合わせください。

■個人情報の取り扱いについて

- 保証書にご記入いただいた住所などの「個人情報」は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 上記目的のために、お問い合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 上記目的のために、当社から業務委託する事業者などに必要なお客様の「個人情報」を預託する場合がございますが、当社と同様の厳重な情報管理を求めるとともに、「個人情報」に関する法令を遵守させますので、ご了承ください。
- 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 取り扱い方法などの不明な点に関するお問い合わせはこちら

お客様ご相談窓口

03-6367-3808

受付時間 9:00~17:00

ただし、土・日・祝日および年末年始を除く

修理窓口 修理のご依頼はこちら

デンソー 住宅製品 修理受付センター

365日24時間受付

※修理対応は弊社稼働日となります。

<https://houseweb.denso.co.jp/hw/>

フリーダイヤル

0120-3838-21



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。

	<p>【設計上の標準使用期間】 10年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。</p>
---	---

【製造年】室内ユニット本体の銘板に西暦4桁で表示しています。

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、保証期間とは異なります。また、一般的な故障に対して保証するものではありません。

■標準的な使用条件

ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による(JIS C 9921-3)

環境条件	電源電圧	製品の定格電源・電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27°C(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度 19°C)
	冷房室外温度	35°C(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度 24°C)
	暖房室内温度	20°C(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度 15°C)
	暖房室外温度	7°C(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度 6°C)
負荷条件	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
想定時間	部屋の広さ	機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
	1年間の使用日数	東京モデル 冷房:6月2日から9月21日までの112日間 暖房:10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房:9時間/日 暖房:7時間/日
	1年間の使用時間	冷房:1,008時間/年 暖房:1,183時間/年

× も

仕様

種類-冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形

室内ユニット

●天井埋込形

形名	定格能力(kW)		運転音 dB(A)※			製品質量(kg)
	冷房	暖房	強	中	弱	
ARHZP632GJシリーズ	6.3	6.7	39	36	34	54
ARHZP902GJシリーズ	9.0	9.5	41	40	34	54
ARHZP1122GJシリーズ	11.2	11.8	43	42	40	56

※ユニット下、1.5mの位置で測定

●床置形

形名	定格能力(kW)		運転音 dB(A)※			製品質量(kg)
	冷房	暖房	強	中	弱	
ARVZP632GJシリーズ	6.3	6.7	42	39	36	65
ARVZP902GJシリーズ	9.0	9.5	44	41	36	65
ARVZP1122GJシリーズ	11.2	11.8	46	43	39	67

※ユニット正面、1mの位置で測定

種類-冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式

室外ユニット

形名	運転音 dB(A)※		製品質量(kg)※
	冷房	暖房	
ARAZP322GJシリーズ	44	45	48
ARAZP452GJシリーズ	46	48	48
ARAZP562GJシリーズ	47	49	48

※1台あたり

●この仕様値はJIS B 8615-2に基づいた数値です。

●運転音は無響室での測定値です。

販売元

株式会社 デンソーソリューション

〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1

製造元

株式会社 デンソーエアクール

〒399-8386 長野県安曇野市穂高北穂高2027-9